

平成28年度実施事業 実施報告会

市民活動げんき基金補助事業

と き 平成29年5月27日（土）
ところ 市役所本庁舎4階 会議室1・2

【市民活動げんき基金補助事業実施報告会】

9:00 開会（委員長あいさつ、委員紹介、実施報告についての説明）

9:10 報告（スタート支援）

11:00 報告（ステップアップ支援）

12:18 全体意見交換・講評・あいさつ

13:00 市民活動げんき基金補助事業実施報告会 終了

平成 28 年度実施市民活動げんき基金補助事業 実施報告会
目 次

進行予定表	1
平成28年度実施市民活動げんき基金補助事業について	2
市民活動げんき基金にご寄附いただいた方々	5
茅ヶ崎市市民活動推進委員会委員構成名簿	9
市民活動げんき基金補助事業実績報告	
スタート支援	
1 子どもがげんきになるまちを創ろう！ 22世紀茅ヶ崎の会	13
2 湘南ネコ33（みみ）—災害時ペット同行避難の普及訓練— 湘南ネコ33	27
3 工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業 トライ	39
4 再発見！茅ヶ崎の伝統食 ふくの会	43
5 子どもの「すてき」をみつけるアート鑑賞ガイド	
NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会	49
6 Oゲージ鉄道模型を楽しもう 茅ヶ崎Oゲージ鉄道クラブ	59
7 「父親の子育て参画のすすめ」ワークショップ フリースペース ら・ぱれっと	71
ステップアップ支援	
8 湘南茅ヶ崎地震津波防災スイッチオン！フォーラム&カフェ With ソーシャルIT 防災士 友達ロボット Pepper ちゃんと学ぼう！防災 防災スイッチオン！プロジェクト	79
9 こころを聴き、こころに寄り添う傾聴講座 入門編 傾聴ボランティア養成講座 傾聴交流会 地域のお茶の間研究所さろんどて	85
10 ゆいまーる食堂 神奈川ゆいまーるの会	101
11 郷土誌の発行と、その冊子を教材にしての出前講座 柳島いまむかし会	113
12 第2回 赤ちゃんからのミモザコンサート	
子育て支援グループ チーム・ミモザ	123

平成28年度実施市民活動げんき基金補助事業実施報告会 進行予定表

【市民活動げんき基金補助事業実施報告会】

各団体が7分程度で事業の実施状況を発表し、その後、6分程度で市民活動推進委員が今後の事業展開や収支決算等についてコメントします。

開 会 9時00分（市民活動推進委員会委員長あいさつ、委員紹介、実施報告についての説明）

発表順	時間	区分	事業名	団体名
1	9:10 ~9:23	スタート支援	子どもがげんきになるまちを創ろう！	22世紀茅ヶ崎の会
2	9:25 ~9:38		湘南ネコ33（みみ）一災害時ペット同行避難の普及訓練一	湘南ネコ33
3	9:40 ~9:53		工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業	トライ
4	9:55 ~10:08		再発見！茅ヶ崎の伝統食	ふくの会
休憩（10:08~10:15）				
5	10:15 ~10:28	スタート支援	子どもの「すてき」を見つけるアート鑑賞ガイド	NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会
6	10:30 ~10:43		〇ゲージ鉄道模型を楽しもう	茅ヶ崎〇ゲージ鉄道クラブ
7	10:45 ~10:58		「父親の子育て参画のすすめ」ワークショップ	フリースペース ら・ぱれっと
8	11:00 ~11:13	ステップアップ支援	湘南茅ヶ崎地震津波防災スイッチオン！フォーラム&カフェ With ソーシャルIT 防災士友達ロボット Pepper くと学ぼう！防災	防災スイッチオン！プロジェクト
9	11:15 ~11:28		こころを聴き、こころに寄り添う傾聴講座 入門編 傾聴ボランティア養成講座 傾聴交流会	地域のお茶の間研究所さろんどて
休憩（11:28~11:35）				
10	11:35 ~11:48	ステップアップ支援	ゆいまーる食堂	神奈川ゆいまーるの会
11	11:50 ~12:03		郷土誌の発行と、その冊子を教材にしての出前講座	柳島いまむかし会
12	12:05 ~12:18		第2回 赤ちゃんからのミモザコンサート	子育て支援グループ チーム・ミモザ
全体意見交換（12:18~12:35）				
挨拶（12:35~）				

閉 会 13時ごろ

平成28年度実施市民活動げんき基金補助事業について

1 申請団体募集

広報ちがさき、市公式ホームページで申請団体を募集しました。

○募集期間 平成27年12月10日（木）～平成28年2月1日（月）

2 企画書作成会

○日時・会場 平成27年12月19日（土）11時～

12月21日（月）10時～

12月21日（月）18時～

平成28年 1月14日（木）14時～

1月14日（木）18時～

3 公開プレゼンテーション

申請団体によるプレゼンテーションと、市民活動推進委員会委員との質疑応答を行いました。

○日時 平成28年3月13日（日）

10時～

○会場 市役所本庁舎4階 会議室3

○対象 スタート支援8団体、ステップアップ支援7団体

4 補助事業の選考

非公開の選考会議で、市民活動推進委員会委員が各団体の事業内容を次の項目で評価しました。

(1) 先駆性：これまでに無い（少ない）新しい取り組みであるか、または新たな視点、発想から提案されたものであるか。

(2) 公益性：事業の成果は、多くの市民の利益となるものであるか、または多くの市民の利益につながるものであるか。

(3) 自立性：自己努力による資金確保に努めているか。

(4) 発展性：補助を受けることで、団体や事業の発展が図られるか。

(5) 継続性：補助事業が終了した後も、継続的な事業展望が見込めるか。

(6) 事業実現性：実行可能な方法、スケジュール、予算で事業計画が立案されているか。

(7) 費用の妥当性：対象経費の内容、補助の申請額は妥当であるか。

(8) 地域性：事業が地域の実情に合ったものであるか。

5 選考結果

選考会議の審議結果（事業及び補助額の評価結果）は、市長に報告され、市長が予算の範囲内で決定しました。

6 評価について

(1) 市民活動推進委員会の評価

市民活動推進委員会は、団体が市民活動推進補助金により実施した活動を受けて、実施プロセス及び事業内容についての意見を「市民活動げんき基金補助事業評価表」シートに記入するとともに、5段階評価を行いました。

- 事業の実施状況についての意見及び評価
- 効果についての意見及び評価
- 今後の展開や発展について

(2) 段階評価

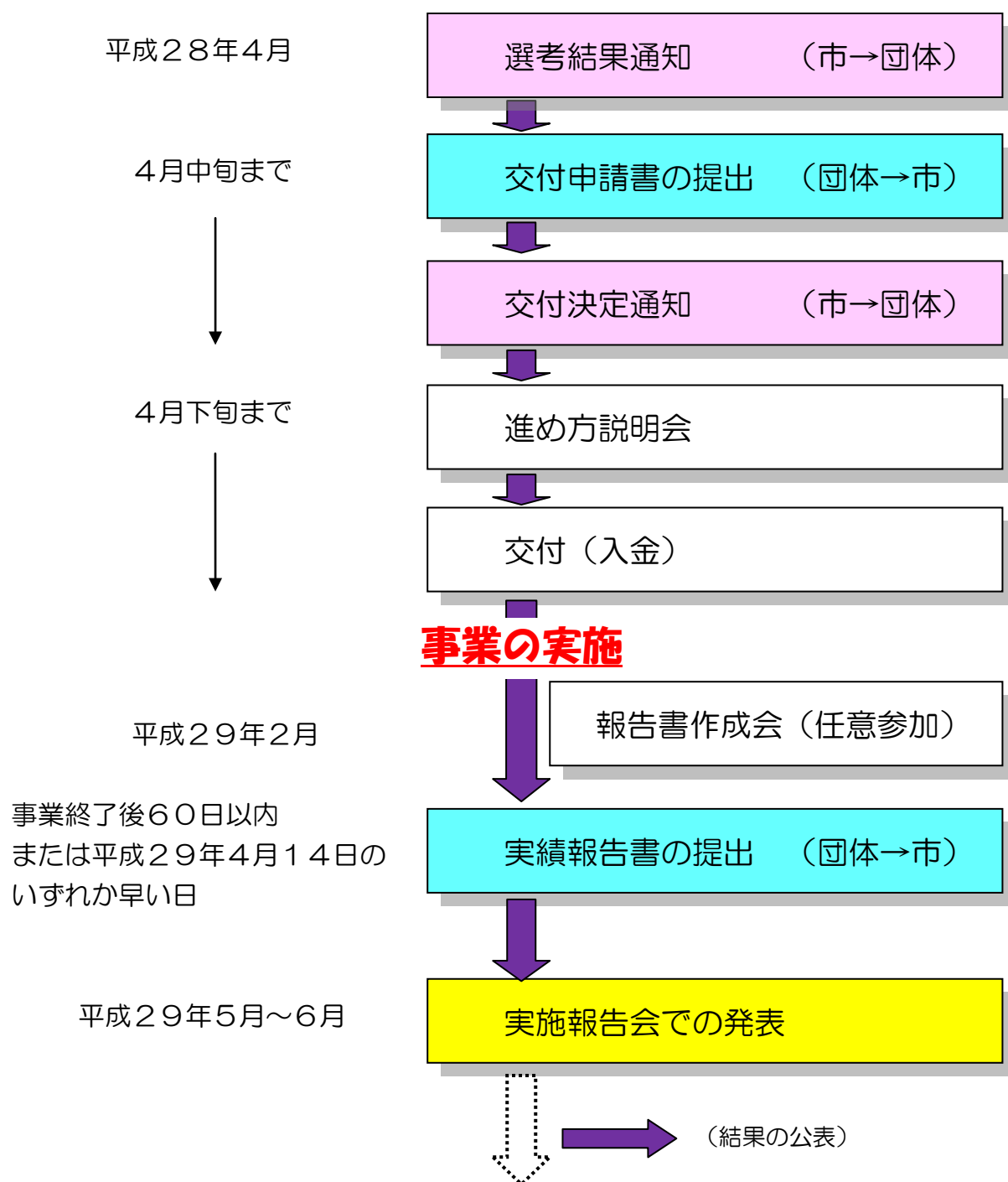
市民活動推進委員会が行う「事業内容」「効果」についての評価は、5段階評価としました。

評点	評価段階
5	事業実施前の想定をはるかによい方向に上回った。
4	事業実施前の想定をやや良い方向に上回った。
3	事業実施前に想定した範囲の評価。
2	事業実施前の想定よりやや低いと感じられた。
1	事業実施前の想定よりはるかに低いと感じられた。

(3) 評価における市民活動推進委員会

個々の事業実施結果に対し、第三者的視点からの評価、助言を行うとともに、補助事業の全体像を把握することで、今後の制度改善や市民活動の推進、団体サポート等についての審議を効果的に進め、評価結果を提案者にフィードバックしました。

7 事業実施前の準備から評価までの流れ



評価結果は、市民自治推進課で一元管理し、市民活動の推進及び制度の改善に活用する。

市民活動げんき基金にご寄附いただいた方々

(平成28年1月1日～平成29年3月31日)

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
(有)ハスキー企画	平成28年1月4日	7,200 円
西宮 聖一郎	平成28年1月4日	4,100 円
(有)ハスキー企画	平成28年1月6日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年1月12日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年1月13日	6,800 円
(有)ハスキー企画	平成28年1月18日	2,000 円
益永 律子	平成28年1月21日	10,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成28年1月25日	3,578 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成28年1月25日	1,360 円
(有)ハスキー企画	平成28年2月2日	4,400 円
(有)ハスキー企画	平成28年2月3日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年2月8日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年2月9日	8,400 円
Peanut と仲間達	平成28年2月12日	6,500 円
(有)ハスキー企画	平成28年2月15日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年2月22日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年3月2日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年3月8日	8,200 円
(有)ハスキー企画	平成28年3月14日	2,000 円
市民活動げんき基金公開プレゼンテーション会場設置募金箱	平成28年3月14日	2,200 円
錦織 弘	平成28年3月18日	10,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年3月22日	2,000 円
癒し隊	平成28年3月22日	1,191 円
「山田耕祐」と「赤とんぼ」を愛する会	平成28年3月28日	3,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年3月29日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年3月30日	5,800 円
特定非営利活動法人NPOサポートちがさき	平成28年3月31日	16,409 円
(有)ハスキー企画	平成28年4月6日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成28年4月8日	3,322 円
Peanut と仲間達	平成28年4月11日	5,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年4月11日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年4月12日	8,800 円
(有)ハスキー企画	平成28年4月18日	2,000 円
布・工房くまじ きもの研究会	平成28年4月22日	31,500 円
(有)ハスキー企画	平成28年4月25日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年5月6日	2,000 円

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
(有)ハスキー企画	平成 28 年 5 月 9 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 5 月 10 日	5,200 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 5 月 16 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 5 月 23 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 5 月 31 日	5,600 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 6 月 1 日	2,000 円
平成 27 年度実施協働推進事業市民活動げんき基金補助事業実施報告会会場設置募金箱（6月4日開催分）	平成 28 年 6 月 6 日	3,810 円
湘南 SHOW 点	平成 28 年 6 月 7 日	20,800 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 6 月 13 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 6 月 14 日	9,600 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 6 月 20 日	2,000 円
匿名	平成 28 年 6 月 22 日	10,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 6 月 27 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 7 月 5 日	3,600 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 7 月 7 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 7 月 11 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 7 月 12 日	7,600 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 7 月 19 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 7 月 25 日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 28 年 7 月 26 日	3,750 円
第 29 回なんでも夜市設置募金箱	平成 28 年 8 月 6 日	262 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 8 月 8 日	2,200 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 8 月 8 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 8 月 9 日	6,600 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 8 月 15 日	2,000 円
Hau'oli 正村環	平成 28 年 8 月 16 日	3,600 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 8 月 29 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 9 月 7 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 9 月 12 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 9 月 14 日	4,800 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 28 年 9 月 14 日	4,593 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 9 月 20 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 9 月 26 日	2,000 円
特定非営利活動法人NPOサポートちがさき	平成 28 年 9 月 27 日	10,846 円
特定非営利活動法人NPOサポートちがさき	平成 28 年 9 月 27 日	8,009 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 9 月 28 日	4,800 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 10 月 5 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 28 年 10 月 11 日	2,000 円

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
(有)ハスキー企画	平成28年10月11日	7,200 円
(有)ハスキー企画	平成28年10月17日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成28年10月18日	4,243 円
匿名	平成28年10月19日	20,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年10月24日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成28年10月28日	3,160 円
(有)ハスキー企画	平成28年11月2日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年11月8日	6,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年11月15日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年11月21日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年11月22日	4,400 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成28年11月22日	5,615 円
ちがさき市民活動サポートセンター	平成28年11月22日	2,000 円
ちがさき市民活動サポートセンター	平成28年11月22日	1,456 円
匿名	平成28年11月26日	50,000 円
長尾 正樹	平成28年11月26日	30,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年11月28日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年12月8日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年12月12日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年12月13日	5,200 円
第33回市民ふれあいまつり実行委員会	平成28年12月13日	155,837 円
匿名	平成28年12月18日	10,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年12月19日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成28年12月20日	4,425 円
錦織 弘	平成28年12月22日	5,000 円
匿名	平成28年12月26日	10,000 円
(有)ハスキー企画	平成28年12月26日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年1月4日	7,200 円
西宮 聖一郎	平成29年1月4日	2,400 円
(有)ハスキー企画	平成29年1月4日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年1月10日	2,000 円
茅ヶ崎市民活動サポートセンター	平成29年1月13日	3,446 円
(有)ハスキー企画	平成29年1月16日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年1月16日	6,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年1月23日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年1月31日	6,600 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成29年2月1日	3,615 円
(有)ハスキー企画	平成29年2月1日	2,000 円
Peanut と仲間達	平成29年2月8日	5,000 円

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
(有)ハスキー企画	平成29年2月14日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年2月14日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年2月14日	5,400 円
(有)ハスキー企画	平成29年2月20日	2,000 円
辻内 敏真	平成29年2月21日	10,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年2月27日	2,000 円
茅ヶ崎ダンススポーツ連盟 小林 勝	平成29年2月27日	20,000 円
特定非営利活動法人セカンドブックアーチ	平成29年2月27日	13,700 円
大衆割烹みや川 宮川茂夫	平成29年2月27日	3,000 円
匿名	平成29年2月27日	3,000 円
NAND CAFE	平成29年2月27日	2,000 円
TESH CHIWAN	平成29年2月27日	1,000 円
MYKONOS Kitchen 石塚 桂子	平成29年2月27日	1,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月1日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成29年3月10日	3,200 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成29年3月10日	1,187 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月13日	2,500 円
茅ヶ崎市民活動サポートセンター	平成29年3月13日	2,731 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月13日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月14日	6,400 円
特定非営利活動法人セカンドブックアーチ（13日、14日古本市分）	平成29年3月14日	101,700 円
3月13日、14日古本市設置募金箱	平成29年3月14日	3,330 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月21日	2,000 円
匿名	平成29年3月21日	10,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月21日	3,854 円
3月22日市民活動げんき基金補助事業 公開プレゼンテーション設置募金箱	平成29年3月22日	3,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月27日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年3月28日	3,800 円
内田 勝	平成29年3月29日	500 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成29年3月29日	3,636 円

市民活動げんき基金自動販売機設置協力企業様からの寄附

市民活動げんき基金自動販売機設置協力企業様から、対象となる自動販売機の売り上げの一部が寄附される予定です。

寄附者（敬称略）	寄附対象期間
湘南ヤクルト販売株式会社	平成28年10月1日～平成29年3月31日
ダイドードリンコ株式会社	平成28年12月1日～平成29年3月31日

茅ヶ崎市市民活動推進委員会委員構成名簿

平成29年5月1日現在

区分	委員名	所属
市 民	飯 田 雅 代 <small>い い た ま さ よ</small>	公募
	伊 藤 隆 <small>い と う た か し</small>	
市民活動を行う ものの代表者	椎 野 典 子 <small>し い の の り こ</small>	NPO 法人市民活動を支える会
	秦 野 拓 也 <small>は た の た く や</small>	NPO 法人まちづくりスポット茅ヶ崎事務局長
事業者の代表者	北 川 哲 也 <small>き た が わ て つ や</small>	公益社団法人茅ヶ崎青年会議所事務局長
	高 橋 準 治 <small>た は し じ ゅん じ</small>	株式会社タウンニュース社湘南支社長 兼 茅ヶ崎編集室編集長
	西 山 国 男 <small>に し や ま く に お</small>	湘南信用金庫執行役員総合融資部担当
学識経験を 有する者	大 江 守 之 <small>お お え も り ゆ き</small>	慶應義塾大学名誉教授
	三 觜 健 一 <small>み つ は し けん いち</small>	茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会の代表
	中 川 久美子 <small>な か が わ く み こ</small>	横浜市立大学非常勤講師
	水 島 修 一 <small>み す し ま し ゅう いち</small>	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会常務理事
	山 田 修 嗣 <small>や ま た し ゅう じ</small>	文教大学国際学部准教授

**平成28年度実施
市民活動げんき基金補助事業
実施報告会**

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 22世紀茅ヶ崎の会
代表者氏名 木村 聡

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「子どもがげんきになるまちを創ろう！」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	子どもがげんきになるまちを創ろう！
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 勉強会の開催 <ol style="list-style-type: none"> ①公園緑地課による出前講座の開催 ②幼児教育（聖心女子大学・河邊先生） ③冒険遊び場（株式会社あいランドスケープ研究所代表） ④公園緑地課による茅ヶ崎中央公園改良工事について説明 2. 公園視察の実施 <ol style="list-style-type: none"> ①川崎市こども夢パーク ②世田谷公園 ③武蔵野プレイス 3. 市内公園調査 小出青少年広場、県立茅ヶ崎里山公園、中海岸松韻公園、高砂緑地、松籟庵、南羽根沢公園、東羽根沢公園、せせらぎ公園等 30ヶ所 4. イベントの開催 里山公園近くの空地（私有地）での子どもと大人が自由に楽しめるイベント。 <ul style="list-style-type: none"> ・けんちん汁の炊き出し、たき火を囲んで焼き芋等を実施。 ・市内幼稚園園長を迎えて、子どもの遊びについて親とのワークショップ。 5. アンケート調査 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の子どもの遊びの実態調査
事業の参加者数	<ol style="list-style-type: none"> 1. ① 7名 ② 3名 ③ 2名 ④ 6名 2. ① 4名 ② 4名 ③ 3名 4. 34名 5. 175名（アンケート回答者）
事業の日程	<ol style="list-style-type: none"> 1. ① 7月8日 ② 11月16日 ③ 11月28日 ④ 2月6日 2. 12月24日 3. 9月～11月 4. 3月4日 5. 1月～3月
事業の成果と今後の展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業の成果 <ol style="list-style-type: none"> ①市内公園調査については、当初、調査項目、調査時間、地域区割りをし調査を開始しましたが、1日数時間の調査だけでは、本来の現状を把握することが困難であるという問題点が発生し、地域自治会に協力を求めようとしたが、体制ができていないことなどから連携を取ることができなかつたため、急きよ子どもの遊び現状をアンケート調査することで公園利用の現状を知ることにしました。 その結果、禁止事項が多く市内の公園に使いにくさを感じている人や市内に公園が少なくもっと増やして欲しいと感じている人が多いこともわかりました。 ②勉強会、視察の実施については、行政職員による出前講座実施等で、市内公園の管理運営方法や、市の公園に対する考え方を知ることができ、人気の公園視察によって、他市の公園との違いを知ることができました。 また、幼児教育の権威である河邊先生のレクチャーや公園や街づくりの菅博嗣アドバイザーとの会合、幼稚園園長とのワークショップを通して幼児期の「遊び」が「非認知能力」を育てるうえで非常に重要であるということがわかりました。 「非認知能力」については、独自性や興味を引き出すという子育ての基礎であり、子どもの原動力であることから、子どもが元気であるための「遊び」を生活に取り入れることを推進するの必要を感じました。 2. 今後の展開 <ol style="list-style-type: none"> ①子どもが元気に遊べる公園を創るための取り組み ②市内公園を子どもにとって有効的活用する取り組み ③みんなの公園を目指し維持するための地域との連携と取り組み ④「遊び」の重要性を推進する子育て支援の取り組み ⑤子ども目線で考えるまちづくりの取り組み <p>以上のことを課題として、イベントや講演会等を企画、各関係団体との連携を取りながら、「子どもがげんきになるまち創り」に取り組んでいきたいと思ひます。</p>

1. 勉強会

1. 公園緑地課 茅ヶ崎市

既存公園の現状説明を受けて、質疑応答をしました。

茅ヶ崎市の公園は今後も借地公園を中心として拡大していく予定で購入にはあまり積極的とは言えない現状です。またボール遊び等の規制の問題については市としては積極的ではないが、市民からのクレーム対応として規制せざるを得ないとのことでした。

中央公園の改造計画の説明も受けましたが、主にトイレ周りを改造しじゃぶじゃぶ池を創る程度で大幅な改修にはならないと説明されました。中央公園に遊具は置かないのかという質問に対しては置く予定はないとのことでしたが、子どもを集めると言う意味で少数でも置いたほうが良いと考えます。

2. 河邊先生 聖心女子大学

先生の研究室へお邪魔してお話をお聞きしました。先生は幼児の環境を研究されていて、「非認知能力」が子どもにとってとても大事であると強調されていました。この非認知能力は学校や家庭で教えることは難しく、遊びを通して学ぶことができると主張しています。そのために冒険遊び場の運動を紹介いただきました。

特に小学生の夏休みのレポートとして発表された【子どもの遊び】を渡されたときに衝撃を受けました。勉強するよりも遊びから得るものが多い、その遊びを大人たちに奪われているという内容ですが、これほどの文章は大人でも書けません。

3. 菅 博嗣代表 株式会社あいランドスケープ研究所

冒険遊び場づくり研究会に参加し【子どもの遊び】を出版されました。菅さんに会ったとき、強く言われたのは「市に予算がないと言うのはありえない。予算がない自治体は存在しない、どこにどれだけ配分するかを市長なり市議が決める時、その配分に公園が入っていないだけ」「それだけ重要視していないという事です」と言われたことです。

4. 越地 清美さん ちがぼ一代表

茅ヶ崎市で10年前から子どもの遊びと公園の活性化に努力をされている方で、私たちと同じ目的を共有されています。越地さんも茅ヶ崎の公園が有効活用されていないことに危機感を持っていました。

今後は緩く連携して協力していこうと言うことになりました。

2. 公園視察

1. 川崎市子ども夢パーク

冒険遊び場として川崎市の協力で作られていて、泥んこになったり、土管をくぐったり、釜があるので焼いて食べたりできるかなり自由な公園である。志の支援がうらやましい。

2. 世田谷公園 プレイパーク

世田谷区は古くから冒険遊び場を積極的に支援している。サポートする人が数人常駐していて子どもたちを離れて注視している。隣近所からのクレームはありませんかと聞いたところ、市民の支援で始まったのでクレームが起きても周辺市民が支援してくれるので大きなクレームになったことはないとのことでした。

3. 武蔵野プレイス

図書館であるが、地下に青少年用のスペースがあり、中高生ぐらいの子どもたちが多く集まっている。一般に公園や青少年会館では小学生は集まるが中高生が集まるのは珍し

く調査のため訪問した。

3. 公園現況調査

茅ヶ崎市内の各公園を実地調査する方向で調査を始めたが、完全な調査は丸一日見ていないと利用状況は分からないという事で現実的ではないという事になり、いくつかの公園を回ってみることにした。

比較的大きい公園は使われている傾向があるが、小さい公園ではほとんど使われていない状況と言える。小学生を同行させてみた感想は

小さすぎてかくれんぼや鬼ごっこができない。

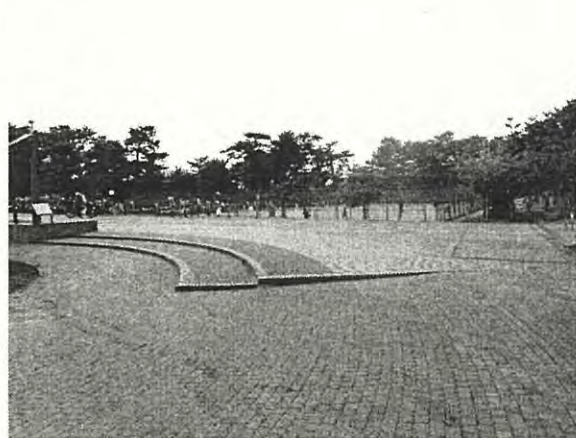
近隣の建物とあまりに近すぎて騒ぎにくい。

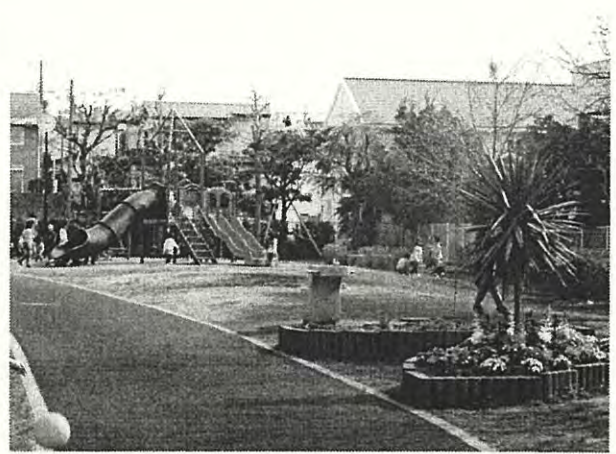
公園のあり場所がわかりにくい。

制限が多すぎ

などを上げていた。それにしても一昔前は公園の砂場で保護者に連れられて幼児が遊んでいる状況があったが、それもほとんどいなかった。その理由としては公園の整備が悪く砂場にごみが散乱している。遊具がありきたりで面白そうなものがない。

たまに遊んでいる公園があると遊具がそれなりに整備されていて、砂場がきれいになっている。意外であったのはどの公園でも水は用意されていたが、水遊びの場はなかった。





4. 公園ワークショップ

茅ヶ崎市北部において仮想の公園イベントを実施しました。

キャンプ形式でたき火や遊具としておもちゃなどを用意し、集客としてチラシをまき、ワークショップとして山田昇園長を講師として呼びし 22 世紀茅ヶ崎の会からは会長や会員と参加していただいた保護者の方も参加して公園のあるべき姿を討論しました。

茅ヶ崎市の公園の姿としてみると公園が使われていないことに関し、大変危機的状況であるとの意見が多く出てきました。ことに幼年時の子どもたちにとって遊びが持つ重要性を強く感じさせられますが、そのための場としては公園しかないのに実際に使われていないことに多くの保護者も不安を感じるということです。

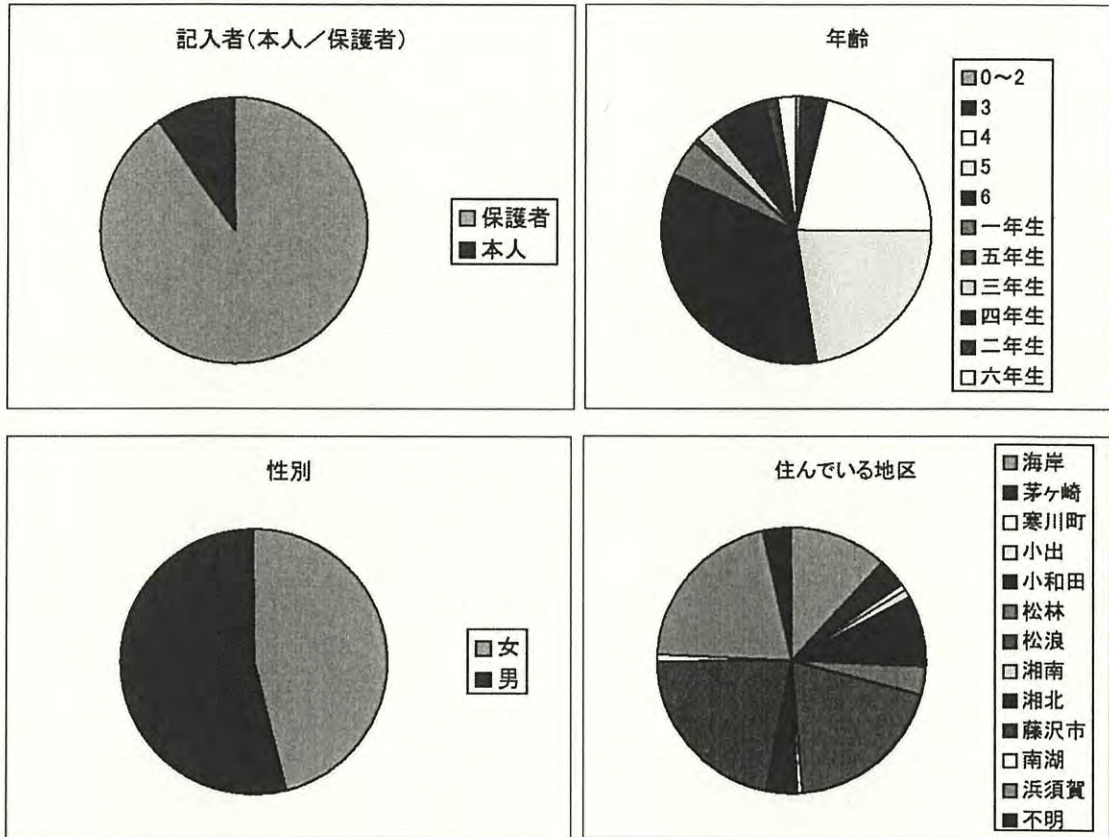


5. アンケート調査

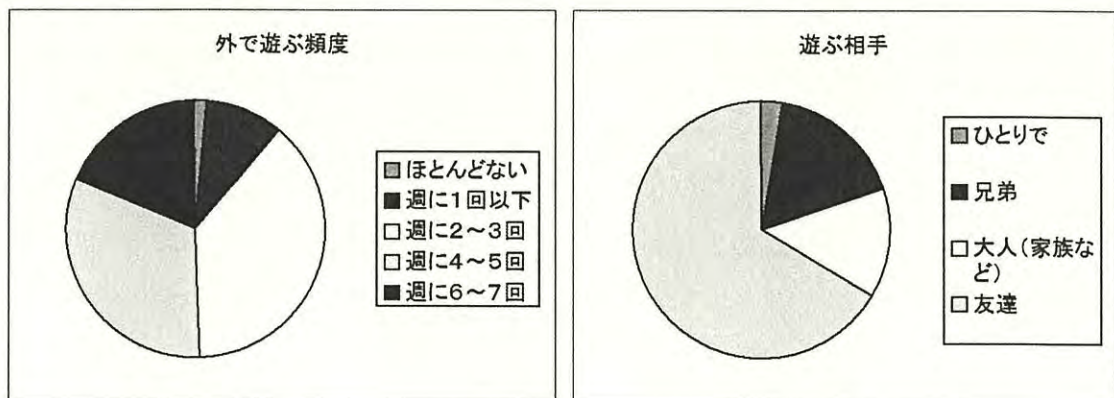
小学生と就学前児童対象に公園の利用状況調査をしました。小学生は直接本人にアンケート用紙を渡し、就学前児童は保護者に記入してもらいました。

アンケート回答者数：175 件

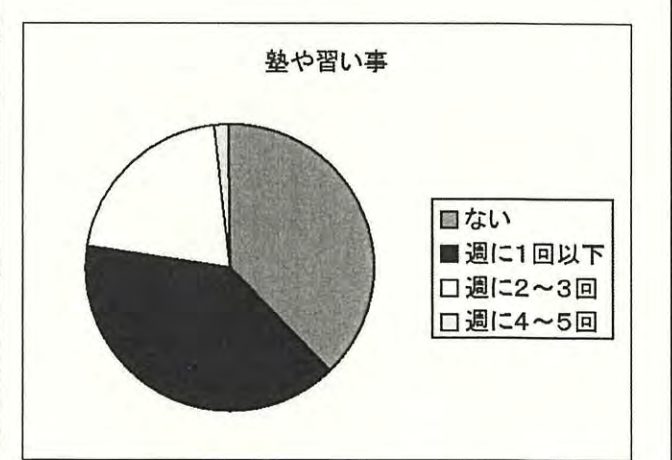
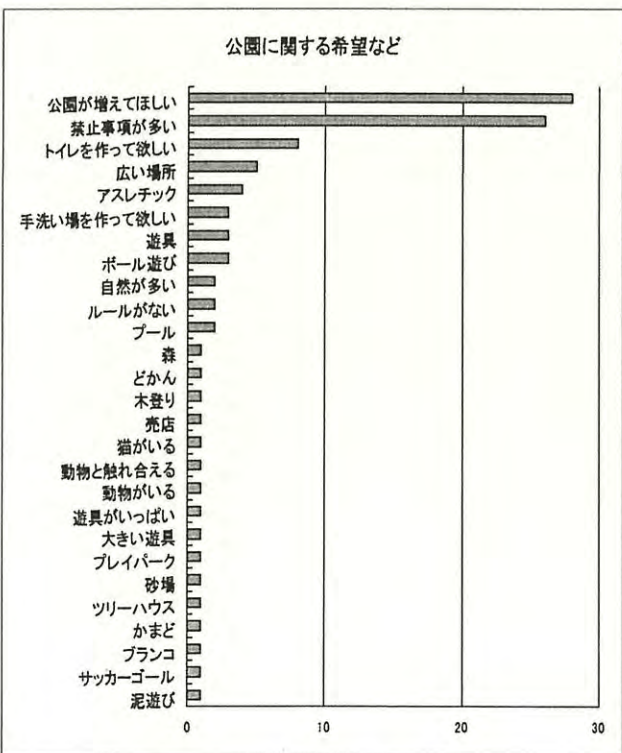
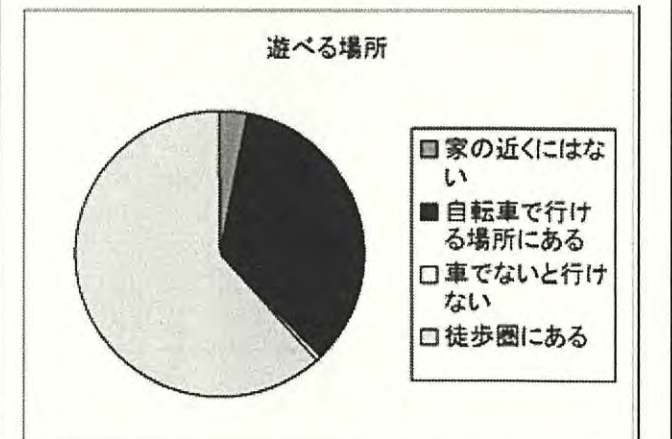
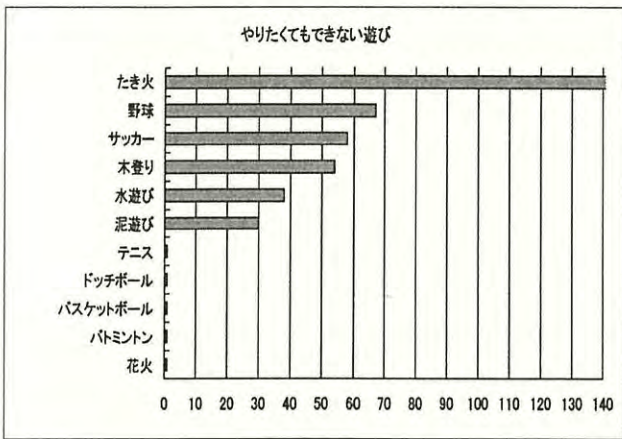
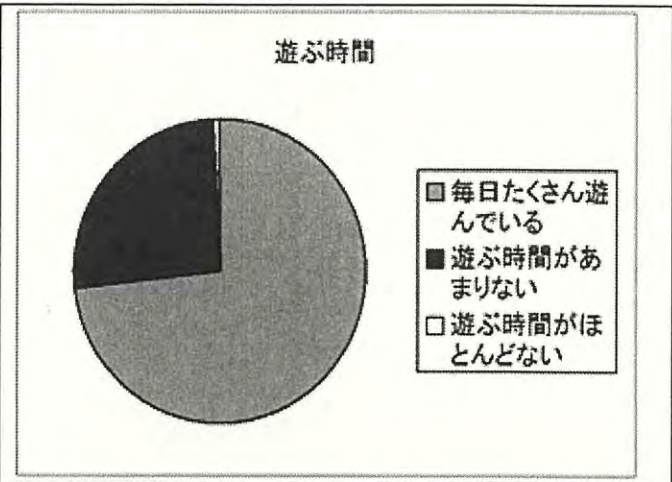
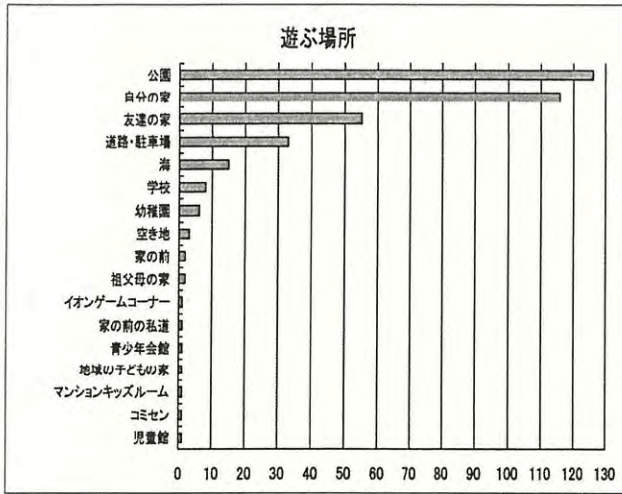
調査対象



調査対象の属性



調査結果



子どもの遊び場所についての要望(抜粋)

冒険遊び場(プレイパーク)の様な自由に遊ばせられる所が茅ヶ崎の海側にもあって欲しいです。そういった団体を積極的に支援していただきたいし、保護者としても協力したいと思います。

幼稚園の園庭を降園後もう少し解放して欲しい!!(例えば 15 時までとか 16 時までとか…)

子どもの笑い声や叫び声を「騒音」と感じる方が増えてきました。公園でさえ「小さな声で」と子どもに声掛けが必要です。広々とした広場も住宅地が変わったり、時代の変化を感じます。

特別な遊具などなくても良いので、何でもしていい場所(サッカーや野球など)特別な遊具などがひとつあれば、子どもは勝手に遊びを見つけるのでは?と思います。

最近ボール遊びが禁止の公園やうるさくしてはいけないなど注意書きがある公園もあり遊ばせづらい

ボール遊びはダメ、木登りしてはダメ、大きな声を出したらダメ、泣いたらダメなど制約のある公園がいくつかあります、モラルやマナーを学び守りつつ自由に遊べる公園がもっとたくさんあれば嬉しいです。

公園が少ないので増やしてほしい。

住宅街にある公園は、ボール遊びや木登りなど遊びを禁止している所が多く子どもが自由に思いっきり遊べる所がほとんどありません。

子どもの発想で自由に思いっきり遊ぶことのできる場所が学区にひとつでもあればいいなと思います。

自由にボール遊びができる場所が欲しいです。

壁当てして遊べる所もあるちいいます。(キャッチボールの練習やテニスの練習ができる)

水道(手洗いできる所)も増やして欲しいです。

もう少し、一つ一つの公園に広さがあるといいと思います。数人で遊ぶには狭いと感じる公園が多いと感じています。トイレが設置してあると助かります。

ボール遊びのできない公園ばかりで、数少ないできる小さな公園に子どもが集まり、ギョウギョウになってる。かえって危ない。

遊び場所が基本的に少ない。禁止事項が多く、またきれいに整備されすぎた公園が多い。

もっと自然に触れられる公園が欲しい。

東京世田谷区にある羽根木公園内のプレイパークみたいなそういうスペースがあるととても嬉しい。

すぐ近くに公園はありますが、ボール遊びは禁止、いたるところに「大きな声を出さないで」と注意書きがあり、子ども達は、あまり遊ばなくなりました。周囲の方々への配慮もちろん必要ですが、時間限定でも、思い切り遊べる環境が欲しいと感じます。

隣の藤沢市に比べるとボール遊びができる公園や広場が無さすぎる。公園で水遊びをしていると近隣の地域の人が見ていたようで、次の日から水の栓が止められていて水が出なくなっていた。ある程度のルールは必要だと思うがもう少し子どもがのびのび遊べる場が近くにあると良いと思う。

キレイな安全なトイレが欲しい

住宅街の中にある公園という事もあると思いますが、とにかく制限が多い。ボール禁止、自転車禁止、子どもを長泣きさせるなどまで書いてあります。使う側のマナーももちろん大事だ

と思いますが、あまりにも制限が多くて寂しい気もします。

茅ヶ崎ゴルフ場のような解放されている場所を公園にしてもらいたいです。

木登りができる公園があまりないので、あったら嬉しい。

また水道のない公園では手が洗えないので、すべての公園に水道を設置して欲しい。

空き地でも良いので、子どもたちが安心して遊べる場所が欲しい。

家の周りは、交通量が多いので気軽に行って遊べる所があると良い

ボールの使用を規制している場所が多く、子どもたちは遊びたくても遊べないと言っています。

どこの公園でも、子どもの声がうるさいなどのクレマーがいて、子どもがのびのびと遊べません。深夜や早朝ならいざしらず 9:00~17:00 位は、気兼ねなく遊べるようにしてあげたいと思います。行政や、法律で保護してもらうことができないでしょうか？

狭い公園、禁止事項の多い公園が多く、こどもに気の毒な気がします。場所があっても何をしたらいいのか分からない子も増えているように思います。思いっきり走るとか、伝承遊びなど消滅しつつあるような気がして寂しいです。日常的に、子どもが群れて遊べる環境づくりを大人がしていかななくてはいけないのかなと思います。

小さな公園や大きな公園、茅ヶ崎にはわりとあると思います。海も近いですし、近くの公園はたぶんボールで遊んではいけないルールになっていると思うのですが、遊ぶことができたならもっと楽しいだろうと思うことはあります。使う上でのルールを決めて(子供達があそべるようにするためにルールを決めて)やったら楽しくなるかなと思います。

子どもが見渡せる広いところで遊ばせたいので、そのような公園がたくさんあるといいと思います。急な雨でも遊べるコミセンなどもたくさんあるといい。(駐車場の少なさが問題です。)

サッカー野球などボールを使う遊びに制限がある公園が多い。小さな子も大きな子もそれぞれに合った遊びができるよう広い場所があると良いと思う。公園が少ないと感じる

家から歩いていけるくらいの近さに、公園が欲しい。青少年広場は、ボール禁止のところが多く、お年寄りがゲートボールしてるとのびのび遊べないこともある。

公園の水道で水遊びしたくても、蛇口がとれている公園もある。泥遊び(水たまりなど)していても嫌な顔をされてしまうことがある。のびのびできない。中井町の公園に砂場の真ん中に水道があって、自由に泥遊びできる場所がある。そんな子どもの目線に立った公園が増えると嬉しいです。

みんなで、ご飯を作って食べれるような開けた(出入り自由)スペースが欲しい。

宿題や勉強も一緒に(異年齢とかで)できたり、教えあったり、あまりサービス過剰な公園より何も無いに近い原っぱを残して欲しいです。そして自由に使わせてほしい。

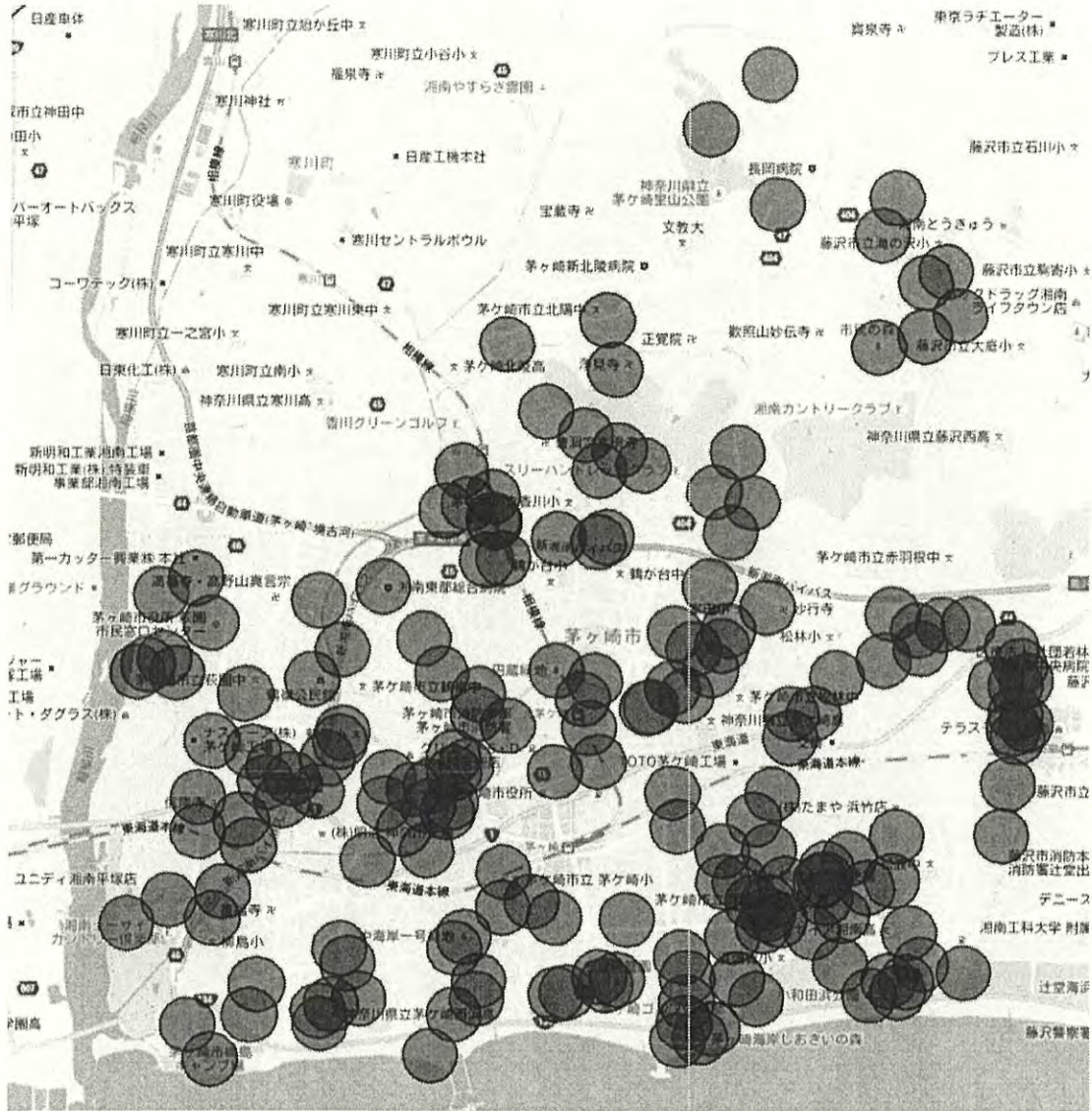
子どもの遊び場所が少ないと感じている人が多くいますが、中には遊び場所はたくさんあると感じている人もいます。住んでいる地域によって、大きく違うのではないのでしょうか。禁止事項が多い公園について不満を持っている人が多く、特にボール遊びが出来る場所がないという意見が多くありました。あまりにも制限事項が多い公園では子供が遊ぶことができないようです。

公園があっても狭いところが多い、トイレ・水道を望む声も散見されました。

東京世田谷区にある羽根木公園内のプレイパークのような公園を望む声もありました。

公園現況

茅ヶ崎市内の公園から半径100mの円を表示



地域により、公園が密集しているところとまばらなところが見受けられます。

まとめ

河邊先生によれば子どもにとって勉強より、遊ぶことが重要と説きます。ことに大人の関与しない子ども同士の遊びが最も重要で人間として生きていくために必要なすべてをそこで学びます。昔は山や川、空き地が子どもたちの遊び場としてふんだんにありましたが、今は公園がその役目をしています。

よく使われている公園は地元の人たちが協力して環境を整備しています。世田谷公園では地元の市民が協力的かどうか大きいと言われました。また地形が起伏に富んでいる公園は遊びやすく、規制の少ない公園に子どもたちが集まっていると言う状況がありました。

また遊具がありきたりの既製品を並べている感が強く、公園ごとに特徴のある遊具を考えることで公園はかなり活性化するのではないかと思います。

子どもの年齢、10歳未満と以上に分けて考えると、未満の場合は狭くてもいいから数があったほうが良く、以上の場合は数はそれほどなくてもいいから広い公園を求めています。そのため小さい公園は幼児向けに砂場や滑り台じゃぶじゃぶ池などを充実し、広い公園の場合はある程度面積を自由に使えるようにするほうがいいのではと考えます。

危険なボール遊びやバットを禁止しているのは現状の公園の面積や隣接状況を考えてやむを得ないところもあります。しかし、小さい子がいる時はボール遊びを自己規制していて、いなくなるとバットボールを出して遊んでいる光景を見ました。一律規制ではなく自主性を認めることで子供社会性や創造力が育つと思われま

最近の子はテレビゲームなどだけで遊んでいるように見受けられますが、実際には遊ぶ場所がないからで、あれば体を動かしたいと子どもたちは言います。アンケートにもありますが、多くの子どもたちはたき火や木登り、それとボール遊びや鬼ごっこなど大騒ぎできる場所を欲しがっています。次の世代への責任として私たちにはそれに応えていけないといけないと考えます。

私たち大人は子どもたちの成長のために「非認知能力」が育つ場を用意しないと茅ヶ崎や日本の将来は暗いものになってしまうでしょう。

私たち 22 世紀茅ヶ崎の会として、今後市民活動を通して子どもの公園の必要性を訴え、公園の有効活用のための協力体制を創っていきたくて考えています。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内訳
1. 会費収入	19,000	7,549	
2. 補助金収入	100,000	100,000	市民活動げんき基金助成
合計	119,000	107,549	

支出

科目	当初予算額	決算額	内訳
1. 謝礼	20,000	10,000	虹の丘代表、浜竹幼稚園副園長 山田昇氏
2. 印刷、製本費	65,000	35,218	チラシ印刷費 16,318 チラシ折込代(2500枚) 9,450 チラシ折込代(2500枚) 9,450
3. 広報費	5,000	0	
4. 旅費	10,000	20,080	11/16 聖心女子大学 河邊 氏訪問 5,640 11/28 菅氏訪問 2,320 12/24 公園視察 12,120
5. 物品費	5,000	9,684	資料送料 850 イベント消耗品 799 イベント消耗品 832 イベント消耗品 216 イベント消耗品 216 イベント消耗品 211 イベント消耗品 5,552 名刺用紙 538 ラベル用紙 470
6. 使用料	14,000	500	5/10 勤労市民会館 500
7. 返納金		32,067	補助金収入からの返納金 事業費用75,482×0.9=67,933 100,000-67,933=32,067
合計	119,000	107,549	

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

(あて先) 茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 湘南ネコ33
代表者氏名 藤原美智子

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「湘南ネコ33(みみ)－災害時ペット同行避難の普及訓練－」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>湘南ネコ33(ぬめ) 災害時ペット同行避難の普及訓練</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦普及啓発のためのパンフレット作成(当会PRも含む) 2000部作成(資料④) ◦ホウレンガク、会員の募集(正会員19名、賛助会員15名) ◦災害時ペット同行避難についての署名活動(資料①×2枚) (平成28年5月28日 茅ヶ崎駅北口にて) ◦茅ヶ崎市保健福祉事務所における ペット避難訓練に湘南ネコ33ホウレンガクとして参加 (平成28年10月15日 梅田小学校) (阿部一名) (資料②×3枚) ◦茅ヶ崎市長に署名用紙と要望書を提出 (平成29年3月24日) (資料③)
<p>事業の参加者数</p>	<p>上記のとおり</p>
<p>事業の日程</p>	<p>上記のとおり</p>
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>署名活動を実施し、ペット飼主さんの声を集めたことにより、私たちがこれから具体的にペット避難訓練や、リーフレットを使っての、ペット飼主さんに対し、啓発、普及活動を進めようとした。茅ヶ崎市長に要望書と集めた署名を3月24日に提出し、茅ヶ崎市において、より具体的なペット避難マニュアルの充実をお願いするところである。これにより、地域の訓練にペットを組み入れたものを今後展開してまいります。</p>

収支決算書

科目	当初予算額	決算額	内 訳
<収入>			
補助金収入	100,000	100,000	
会費収入	13,761	8,577	
(合計)	113,761	108,577	
<支出>			
印刷費	95,040	75,200	リ-フレキソサ-ズ印刷代 (A4 2000部)
物品費	10,721	10,568	{ テ-ト代 7,378 ペ-トサ-ズ代 3,190
保険料	8,000	0	不使用
返納金		22,809	$85,768 \times 0.9 = 77,191$ $100,000 - 77,191 = 22,809$
(合計)	113,761	108,577	

資料 ①-1

2016.5.28



災害時

ペット同行避難



湘南ネコ33

ペットの避難訓練と愛犬のしつけ教室について

1. 開催概要

避難所におけるペットの受入態勢を確立することを目的とし、梅田小学校において実施される地区防災訓練に合わせ、ペットの避難訓練と愛犬のしつけ教室を開催します。

訓練を参観いただくことで、実際の避難所におけるペットとの同行避難や避難生活の具体的なイメージを把握していただきたいと考えています。

今年度は、茅ヶ崎地区自治会の協力のもと、梅田小学校をモデル校として訓練を実施し、課題整理を行った上で、次年度以降は、順次他校への展開を図っていきます。

(1) 日時

平成28年10月15日(土) 9～12時(予定) ※雨天の場合は中止

(2) 場所

茅ヶ崎保健福祉事務所 南側駐車場

(3) 参加者

飼い主(40名程度)、茅ヶ崎地区自治会関係者、茅ヶ崎・寒川動物愛護協議会(茅ヶ崎市、寒川町、茅ヶ崎保健福祉事務所、茅ヶ崎寒川獣医師会)

※ 重篤なアレルギーを持つ児童に配慮し、学校敷地内への動物の持ち込みは禁止されていることから、代替施設として、梅田小学校に近接する茅ヶ崎保健福祉事務所を借用し、訓練を実施

2. 周知

広報紙(9月1日号)、市ホームページ、窓口チラシにて周知を行います。

3. タイムスケジュール

午後に開催される地区防災訓練への参加に配慮し、午前中にペットの避難訓練と愛犬のしつけ教室を開催します。

(詳細は裏面)

資料②-2



資料②-3



<災害時ペット同行避難についてのお願い>

災害時にペットはどうしたらいいのかと疑問と不安をもつ飼い主さんの声が多いことから、日頃は、ノラ猫の苦情対策の為、また不幸な命を増やさない為に、様々なネコ問題に取り組む市民活動団体「湘南ネコ33」では、飼い主さんの声を集める為、昨年、平成28年5月28日に茅ヶ崎駅での署名活動を実施致しました。

↳1,351名

その結果、多くのペット飼い主さんが、災害時にペットを避難所に同行出来ないのなら、自分も避難所には行けないと考えていらっしゃるかたも多く、不安に思っている飼い主さんの気持ちが改めて伝わりました。

湘南地区でも特にペット保有率の高いと思われる茅ヶ崎で、いち早くこの不安を取り除く啓発活動を望みます。

環境省においては、災害時におけるペットの救護対策ガイドラインがあり、そこではペット同行避難が推奨されております。

茅ヶ崎市においても、茅ヶ崎・寒川動物愛護協議会による「避難所でのペットの受け入れについて」という冊子が作成されています。

しかしながら、各避難所においては、よりどころが避難所運営マニュアルしかなく、ペットに関する記述はあるものの、限定的であるため、現地で実際にどのように対応したらよいか、飼い主も避難所の本部でも苦慮してしまうと思われまます。

私たち湘南ネコ33でも、市や地域の訓練に参加したり、リーフレットを使い、ペットの飼い主さんに対する啓発活動を各種展開してまいります。

つきましては、各避難所において、より円滑な対応ができるようペットの取り扱いに関するマニュアルを配置していただくとともに、テント等の資機材についても充実させて頂きたく、署名を添付し要望致します。

湘南ネコ33

しょうなんねこみみ 湘南ネコ33

小さな命にやさしさを

🐾 会員募集

正会員：実際にご自分の出来る事で活動していただける方
賛助会員：実際の活動は出来なくても、事業活動費用のご協力をいただける方
年会費：1口 3,000円～

🐾 ボランティアさん募集

当会（湘南ネコ33）の目的、活動の内容を理解、賛同してくださる方、猫にまつわる様々な問題を、より良い方向に、私たちと一緒に変えて行きませんか？

＜主なボランティア活動＞

- TNRに伴う捕獲作業と病院への猫の搬送
- 里親待ち猫の預かり
- 離乳前子猫のミルクボランティア

🐾 ご支援・ご寄付

活動主旨にご賛同ご協力いただだける方からのご寄付・物品寄付も常時受け付けております。
皆さまからのご支援は、不妊手術費用、保護猫の医療費・フード代に大切に使用させていただきます。

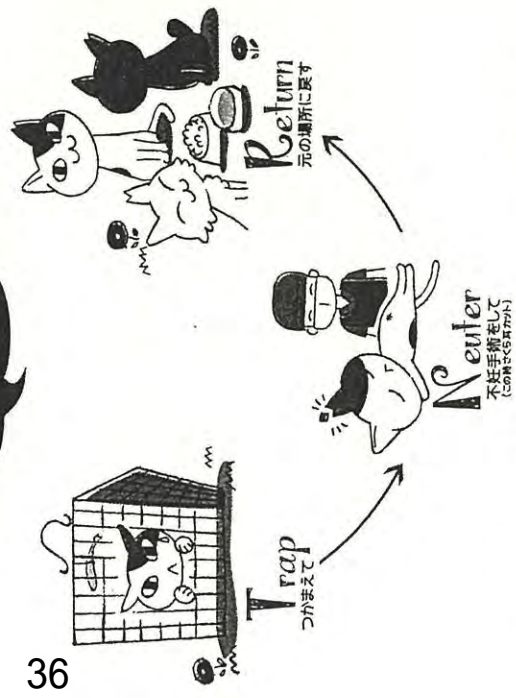
お振込先

ゆうちょ銀行 湘南ネコ33
記号：10270
番号：94833941

湘南ネコ33（みみ） 茅ヶ崎市市民団体
藤沢市宮原3632-2 リーファテニスガーデン内
E-mail | shonanneko33@gmail.com
U R L | <http://ameblo.jp/shonanneko33>
電話 | 080-4366-8160 (藤原)
090-2466-3120 (阿部)

🍀 “さくらねこ”ってご存知ですか？ みみ先をV字にカットした猫は不妊手術済み

猫たちがこれ以上増えないよう、ボランティアが獣医さんに運んで不妊手術をします。この手術の麻酔中の痛くない間に耳先を少しだけVカットします。その耳がさくらの花びらの形に見えるので、“さくらねこ”と呼ばれています。この印を付けるのは、不妊手術が済んでいる猫を、間違ってもう一度、捕獲しない為の印で、世界中で、耳先カットが行われ、日本では環境省も地域猫に耳先カットを推奨しています。



©公益財団法人どうぶつ基金

犬・猫の遺棄・虐待・殺傷は、法律により罰せられます。
犬・猫を遺棄・虐待した場合は100万円以下の罰金
殺傷した場合は2年以下の懲役または200万円以下の罰金が課せられます。

湘南ネコ33(みみ)主な活動

ノラ猫の去勢・不妊手術 <TNR>

外で暮らす不幸な猫を増やさない根本的な対策は、不妊手術です。

猫は野生動物ではありません。人が責任を持って世話と管理をしなければならぬ動物です。ノラ猫は人の無責任から産まれています。



猫は年に何回も出産可能で、一回に4~8匹の子猫を産み、日照時間によっては、一年中繁殖出来ることがあります。産まれた翌年には確実に繁殖でき、計算上では、一匹のメスが一年で20匹、二年で80匹以上も可能ということとなります。子猫も6ヶ月をめぐりに不妊手術を施さないと、今や猫算式に増えていくのです。

飼い主のいない成猫と子猫の里親募集

私たちは、過酷な外で生きていく猫の“0”を目指します。暑さ、寒さ、雨の日、安心して眠れる場所はあるのでしょうか？ゴハンは食べられても、猫同士の争い、ケガ、感染症、車に轢かれ無惨な死か、骨折やケガを抱えても生きていかなければなりません。年に何回も出産、身を削り子育て、その子猫たちも5ヶ月にもなれば、まだ幼く、生きる術もままならないのに、ひとりりでゴハンを探し、生きていかなければなりません。

TNRの際、既に人馴れする見込みのない母猫は不妊手術した後、もとの場所に戻しますが、子猫はできる限り保護して、人馴れ修行をし、里親募集をします。



神奈川県動物保護センターの登録ボランティア団体として、センターに収容された猫の引き出し

私たちは、殺処分“0”を目指す為に、センターに収容された猫の引き出しをし、養育の上、里親募集します。

全国の自治体に収容されるほとんどが、飼い主が見つからずに殺処分になっています。そのほとんどが離乳前の子猫です。

無責任な飼い主、無責任な給餌者を減らす為の広報

外で暮らす猫のうしろには必ず、人の問題があり、人の無責任からノラ猫がいるのです。

去勢手術もしていない猫を外に自由に出す飼い主。猫の苦情で一番は、庭などにされる糞尿被害ですが、飼い猫の場合も多く、トラブルが発生します。感染症や事故から愛猫を守る為にも、完全室内飼いにします。

また、かわいそうと餌だけを与え、繁殖の問題は飼い猫ではないから、と見ない振りをする給餌者。一年もすると、手をつけられないほど増えてしまいます。地域住民で協力して飼い主のいない猫の世話をし、数を減らして行く活動(地域猫活動)がありますが、活動には不妊去勢手術が不可欠です。



猫でお困りの方、TNRの協力、猫嫌いな方のご相談

増やさないようわかっているけれど、捕まらない。お困りの方、すぐご相談ください。

悩んでいるうちに、数ヶ月で猫は2倍、3倍に増えて行きます。子猫は離乳の頃に保護出来れば、里親さんを探し、結果、ノラ猫を減らすことに繋がります。より良い捕獲の方法、捕獲器の貸し出しなど、お手伝い致します。

災害時ペット同行避難の普及と飼い主への啓発

災害は突然起こります。いざという時、ペットと共に避難できるよう、飼い主さん自身の日頃からの心構えと備えが大切です。行政は、非常時にペットと一緒に避難所に逃げるという〈同行避難〉を推奨しています。



(同行避難は室内同伴避難とは異なり、今のところ、同伴避難出来る避難所は無いと心得てください。)

同行避難する為には、日ごろから、キャリーバックやケージを用意し、そこにペットが入って居られるようにトレーニングをしておきましょう。そして、私たちと同様に非常食や防災用品を準備し、万が一はぐれた場合のペットの写真も用意しておきましょう。



災害は突然起こります。いざという時、あなたの愛猫・愛犬がともに安全に避難できるように日ごろからの心構えと備えが大切です。

公益財団法人

● 後援：茅ヶ崎市

● 協力：公益財団法人どうぶつ基金
www.doubutukikin.or.jp

● このリーフレットは、茅ヶ崎市平成28年度市民活動げんき基金の補助金により作成されています
市民活動げんき基金補助事業
http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/shirimsanka/genki/

● 掲載の写真は里親さん宅で幸せになった保護猫たち

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 トライ

代表者氏名 亀田 英明

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業		
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	事業名	実施内容	開催場所
	木工教室	小学生を対象に土建組合様の指導によるキーボックスまたはタイル細工の作成	小和田小学校
	電子工作教室	小学生を対象に電子部品をはんだ付けする電子工作	小和田小学校
	セネガルの小学生とテレビ電話を使った交流会	小中学生を主な対象とし、テレビ電話を用いてセネガルの小学生とそこで活動する日本人ボランティアとの交流	本宿自治会館
	里山公園で野外活動	小学生を含んだ親子で炭火を使った調理と周辺の草花観察	茅ヶ崎市里山公園
事業の参加者数	のべ127人 木工教室：80名 電子工作：16名 交流会：21名 野外活動：10名		
事業の日程	平成28年 7月24日 木工教室 平成28年12月18日 電子工作教室(クリスマスイルミネーション作り) 平成29年 2月26日 セネガルの小学生とテレビ電話を使った交流会 平成29年 3月25日 里山公園で野外活動		
事業の成果と今後の展開	4回の事業を通じて、子ども会の加入に関係なく、小学校区に関係なく参加してもらうことができた。 今後は口コミで茅ヶ崎市内に賛同者が増えるように、引き続きフェイスブック等で活動内容を伝えていく事とする。		

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
会費収入	3000	0	トライ会費
事業収入	32420	42000	木工教室参加費(@1,000X42)
		4000	電子工作参加費(@500X8)
		5000	里山公園野外活動参加費(@500X10)
		3000	土建組合打ち合わせ交通費
	100000	100000	げんき基金
	135420	154000	

支出

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内訳
謝金	10000	0	
保険料	9500	0	
物品費	58400	17000	トランシーバー
		14169	ハンダゴテ(8セット)
		820	ハンダ100g
		42000	木工教室材料代(42人分)
		5022	救急セット
		210	鈴メッキ線(10m)
		960	LED(32個)
		560	電池ボックス(8個)
		130	抵抗(50個)
		160	電解コンデンサー(16個)
		80	抵抗(16個)
		100	トランジスタ(20個)
		480	基板(8枚)
		8332	デジタルカメラFZ43RD
			SDカード(16GB)
		1515	充電パック
			充電用単3電池(2本)
		4141	Webカメラ
印刷製本費	38920	352	A4用紙、封筒
		213	コピー用紙
		400	印刷費
		100	印刷費
		1296	カラー用紙1000枚
		200	印刷費
		1296	カラー用紙1000枚
		200	印刷費
		384	印刷費(含む用紙)
		4060	インクカートリッジLC2114PK
		622	コピー用紙1000枚
使用料	18600	300	プロジェクターレンタル
		500	本宿自治会館資料料
		8100	里山公園BBQ場使用料
返納金		40298	謝金、保険料等
	135420	154000	

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

(あて先) 茅ヶ崎市長

所在地		
報告者 名称	ふくの会	
代表者氏名	生悦住型造	

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「再発見！茅ヶ崎の伝統食」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	「再発見!茅ヶ崎の伝統食」
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	<p>「茅ヶ崎の伝統食」の掘り起こし作業 <u>平成28年</u> : 5月26日 堤 本間氏宅 本間氏 6月13日 南湖浜田屋本店 池田氏他 6月23日 柳島記念館 青木氏他 12月7日 西久保 鈴木國臣氏宅 鈴木氏</p> <p>「茅ヶ崎の伝統食」レシピ作り <u>平成28年</u>5月26日～11月10日</p> <p>「再発見!茅ヶ崎の伝統食」小冊子企画制作 A5 12p <u>平成28年</u>5月26日～12月20日</p> <p>「茅ヶ崎の伝統食」食事会開催 平成29年3月19日</p>
事業の参加者数	20人
事業の日程	上記の通り
事業の成果と今後の展開	<p>「再発見!茅ヶ崎の伝統食」小冊子は、大変評判良く、手に入れるには?の問い合わせも数多く頂いた。少しでも昔の健康食に興味をもっていただければ。また茅ヶ崎図書館からも置かせてほしいと依頼あり。</p> <p>「茅ヶ崎の伝統食」食事会には定員15名のところ20名と多くの方々にお集まりいただき感謝。今の食生活で良いのか、インスタントものばかりで良いのかを少しでも考えていただければ。お子さん4名もご参加頂き、菜の花いっぱい楽しい食事会になりました。</p> <p>タウンニュースにも取り上げられ、少しでも多くの方に伝統食の大切さを理解いただけたか。</p>

今後、四季の食材を使った季節感いっぱいの食事会を開催し、伝統食の魅力、美味しさを知って頂き、実践し、皆様が元気で健康、長生きしてほしい。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内訳
寄付金 事業収入 補助金	69470円 15000円 100000円	81418円 14000円 100000円	食事会開催700円×20人
合計	184470円	195418円	

収支決算書

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
謝金	105000円	81000円	①聞き取り調査 料理研究家3箇所×2000円=6000円 ②レシピ作り 一式10000円 ③小冊子作りの為の料理作り 50種×500円=25000円 ④小冊子作りの為の料理撮影 50種×500円=25000円 ⑤食事会講演料5000円 ⑥食事会料理制作 20人×500円=10000円
食材費	17500円	20859円	⑦小冊子作りの為 5月29日 里芋代 429円 6月2日 赤飯代 380円 6月17日 里芋代 302円 6月26日 カツパ巻き他 1277円 6月28日 わけぎ他 799円 6月29日 鯛代 800円 6月30日 サツマイモ他 289円 7月7日 カラス貝 537円 7月28日 めざし代 250円 7月28日 アジの酢漬け 430円 7月23日 いしもち他 5600円 ⑧ 食事会の為 11093 2月3日 煮干他 466円 2月4日 キャノーラ油他 2378円 2月13日 サツマイモ粉 734円 2月4日 煮豆 421円 2月4日 ニンジン他 540円 3月2日 大豆代 348円 3月15日 たくあん代 799円 3月16日 長ねぎ他 4080円
印刷費	25970円	27302円	⑨「再発見!茅ヶ崎の伝統食」冊子 9766 A5判、12P、4×4C 24062円 ⑩食事会チラシ 3240円 A4判、4C
デザイン料	36000円	41000円	⑪「再発見!茅ヶ崎の伝統食」冊子 A5判、12P、4×4C 12×3000円 36000円 ⑫食事会チラシ A4判、4C 5000円
場所借用	0円	10000円	⑬食事会場所借用 10000円
物品費	0円	12257円	⑭食事会用お盆15点+天ぷら用敷き紙 12257円
カラープリント	0円	3000円	⑮50種×2×30円 3000円
合計	184470円	195418円	



3月19日開催 お食事会の写真



賑やかにテーブルを囲む参加者

茅ヶ崎の伝統食に舌鼓

カフェPOEで食事会

BRANCH茅ヶ崎2階のカフェPOEで、3月19日に茅ヶ崎の伝統食を味わう催しが行われた。

これはふくの会（生悦住型造会長）が昔、茅ヶ崎で食べられていた美味しく体に良い「茅ヶ崎の伝統食」を知ってもらおうと開催した食事会。この日は親子連など18人が参加。同会の活動の元になった明治19年生まれ野崎夕子さん（萩園）の昔話をまとめた本「田子の昔話をまとめた本」も作成している。

「字の家」の一文「白米はめったに食べないんだね、盆と正月ぐらいだね」が朗読された後、菜花の天ぷらや栗ごはん、芋団子などに参加者は舌鼓を打っていた。生悦住さんは「皆が健康で長生きするために体に良い伝統食の普及に努めたい」と話した。同会は2016年度の茅ヶ崎市市民活動けんき基金補助事業に採用され、伝統食をまとめた小冊子も作成している。

平成29年3月31日号 タウンニュース記事

第9号様式（第17条関係）

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 NPO法人
赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会
代表者氏名 富田めぐみ

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「子どもの「すてき」をみつけるアート鑑賞ガイド」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業の実施内容

- 「小さい子と楽しむ美術鑑賞のポイント」DVDを制作しYouTubeにアップする
 子ども向け、大人向けなど全5編にまとめました。DVD50枚作成。YouTubeにもアップしました。
 ご協力先：茅ヶ崎市美術館、茅ヶ崎市美術家協会、一般社団法人茅ヶ崎市観光協会、中村ビデオ工房
- DVD入手を希望する市内の保育園幼稚園に、DVDを無償配布する
 配布期間：1月～3月
 保育園／市民自治推進課と保育課のご協力で、園長会にて直接説明することができました。説明の上、希望園に配布しました。
 幼稚園／園長会代表の平和学園幼稚園さんにご協力頂き、平和学園幼稚園さん経由で市内全園に配布となりました。
 ご協力者：市民自治推進課、保育課、平和学園幼稚園
- 親子イベントを実施し、YouTubeにアクセスしてもらう
 方法：絵を描き、簡単な額装をして作品を飾り、互いに感想を述べ合う。美術作品は特別なものと思いがちだが、自分たちの表現と地続きであることを感じて頂き、鑑賞のハードルを下げる趣向。YouTubeアドレスを記載したチラシを配布。
 広報活動：
 チラシ1,000枚、団体PRチラシ3,600部作成。各会場、サポセン、子育て支援センター、当会の事業時、幼稚園保育園等で配架配布。
 その他：広報ちがさき1月15日号、2月15日号に掲載、当会HP、まちスポFacebookに掲載。
 実施日・会場：
 2月18日（土）まちスポ茅ヶ崎
 2月27日（月）きらきらぼし
 3月11日（土）ら・ぱれっと
 3月13日（月）①まちスポ茅ヶ崎
 3月13日（月）②まちスポ茅ヶ崎
 ＊申込み多数につき、3月13日は2回実施しました。
- イベント時の上映のみで、企画書に記載していた「希望する団体へ出向きDVDを上映する会」は実施しませんでした。DVD制作が編集委託者の体調不良により遅れ、日程が詰まってしまいました。

事業の参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ●「小さい子と楽しむ美術鑑賞のポイント」動画 DVD：50枚制作 動画撮影にご協力頂いた親子96名 YouTube：29年3月末時点アクセス数 1:えぼし麻呂 びじゅつかんへいく 88回（再アップ前178回） *このバージョンは、えぼし麻呂に出演して頂きました 2:びじゅつかんしょうってどうするの？ 112回 3:クイズ！おやくそくがあるよ 166回 4:小さい子と鑑賞ルポ 105回 5:乳幼児の美術鑑賞 144回 のべ627アクセス <ul style="list-style-type: none"> ●DVD配布先 保育園：小和田、室田、鶴が台、浜見平、浜須賀、香川、梅雲、松林、なぎさ、なぎさ第二、青和、ひまわり、中海岸、うーたん、汐見台、くすの木、茅ヶ崎、ことりの詩、緑が浜、西久保、萩園、芹沢。他、当日お休みした4園に保育課から配布。計26枚。 幼稚園：香川富士見ヶ丘、恵泉、湘南マドカ、湘南やまゆり、湘南やまゆり第二、茅ヶ崎すみれ、茅ヶ崎つるみね、茅ヶ崎浜見平、茅ヶ崎みなもと、茅ヶ崎松若、浜竹、ひかりのこ、まつなみ、聖鳩、めぐみの子、平和学園幼稚園2枚。計17枚。 他、茅ヶ崎市美術館、茅ヶ崎市美術家協会、市民自治推進課、緑が浜小学校、松林中学校。計4枚。 小学校中学校には、関心をお持ちの先生へ各1枚お渡しし、先生方の間で貸し出しして頂くようお願いしました。 残り3枚、当会にて保管。計50枚。 ●親子イベント 2月18日（土） 子12名、大人9名。計21名 2月27日（月） 子12名、大人12名。計24名 3月11日（土） 子12名、大人8名。計20名 3月13日（月） 子9名、大人9名。計18名 3月13日（月） 子11名、大人9名。計20名 計103名（子56名、大人47名）
事業の日程	<ul style="list-style-type: none"> ●「小さい子と楽しむ美術鑑賞のポイント」DVD制作、YouTubeアップ DVD制作期間：6月～12月。 YouTubeにアップ：12月末。 えぼし麻呂の帽子の向きが左右逆のイラストがあることが判明し、修正して再アップしました。 ●親子イベント 実施日・会場： 2月18日（土） まちスポ茅ヶ崎 2月27日（月） きらきらぼし 3月11日（土） ら・ぱれっと 3月13日（月） ①まちスポ茅ヶ崎 3月13日（月） ②まちスポ茅ヶ崎 *3月13日は、申込み多数につき2回実施しました。

事業の成果と今後の展開

●手法、対象の広がり

今回、動画を制作し、DVDを配布したりYouTubeにアップすることによって、美術鑑賞のマナーやポイントについてお伝えするツールと機会がぐんと広がりました。ありがとうございます。

今後も、動画など新たなツールを活用したいと思います。

園長会での説明時、多数の園長先生がさっと手を挙げてくださった光景に、胸が熱くなりました。園の活動に少しでもお役に立てたら幸いです。

●市の広報支援

広報ちがさき掲載前、チラシ配布であったという間に定員に達した回も出ました。もちろん広報ちがさきの掲載で、知ってくださった方もおりますし、なにより市の広報紙に出ると信頼性がとても高く、安心してご参加頂けると思います。今回、「後援」の制度も知り、申請させて頂きました。今後の事業でも適宜、検討したいと思います。

●認知度アップ

イベント参加者のアンケートで、当会をご存知だったかお尋ねしたところ41名の回等中、「知らなかった」14名、知っていた（けれど未参加）14名で、このイベントをきっかけにご参加くださった方が68%でした。キャンセル待ちの方も多数いらっしゃいましたので「知らなかった」の実数はさらに多いと思います。げんき基金でイベントをさせて頂くことで、当会を知って頂く機会が増えました。ありがとうございます。

●今後の展開

アンケートの参加の動機で「楽しそうだから」「おやこアート（というイベント名）にひかれて」という方もいるなど、「お絵描き」があるイベントで、「親子」で参加でき、かつ「安価」な場合、かなりご興味を持って頂けるのかな、という手応えをつかみました。

「ふだん情報入手する方法」もお尋ねしてみました。HP30名、Facebook24名、LINE、インスタグラム、YouTube、Twitterは少数でした。HPやFacebookでの発信をメインに発信していこうと思います。

今後の事業計画の参考に、アンケートで「今回はげんき基金の助成を頂き、安価で開催できました。500円では運営維持できないのですが、どの程度の価格設定がよいでしょうか」とお尋ねしたところ、「500円」20名、「1,000円」21名、「1,500円」11名、「2,000円」1名のご回答でした。運営維持できないとしても500円がよいとのご回答が多く、なかなか苦戦しそうです。

ともあれ、本事業実施前に比べ格段に認知して頂けたので、今後自力での事業展開に一層励みたいと思います。ありがとうございました。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
会費収入	25,800		
事業収入	20,000	28,000	親子イベント参加費 500円×56名
補助金収入	100,000	100,000	市民活動げんき基金補助
合 計	145,800	128,000	

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
印刷製本費	13,000	13,896	A4普通紙500枚 496円 イベントチラシ1000部団体PRパンフ3600部 13,300円 アンケート印刷 100円
物品費	59,400	56,954	SDカード購入代 5,940円 DVDパッケージ印刷用インク代 13,197円 封筒オレンジ 694円 美術鑑賞DVD用リーフ印刷用紙代 720円 中村ヒデオ工房 DVDダビング制作50枚分 15,000円 セロテープ 199円 折紙 398円 カラーペン 2,990円 ホチキス針 98円 スティックのり 390円 木工ボンド大×3 966円 小画用紙 289円 画用紙 1,067円 固形えのぐ 4,500円 ハترون紙 522円 ハケ太10 5,180円 ハケ細10 3,580円 フセン代(参加者が作品メッセージを書く用紙) 1,050円 額用ハترون紙 174円
DVD編集委託料	40,000	40,000	中村ヒデオ工房
通信運搬費	14,400	1,000	車両費500円×2回
保険料	8,600	10,000	レクリエーション保険(鑑賞ガイド)傷害保険 10,000円
会場費	4,000	3,370	アトリエ使用料 770円 まちスポ茅ヶ崎 会場代 1,000円 ら・ぱれっと会場代 600円 まちスポ茅ヶ崎 会場代 1,000円
賃借料	6,400	1,800	プロジェクター、クリーンレンタル料 600円×2 回 まちスポ茅ヶ崎 プロジェクターレンタル料 300 円×2回
返納金		980	
合計	145,800	128,000	

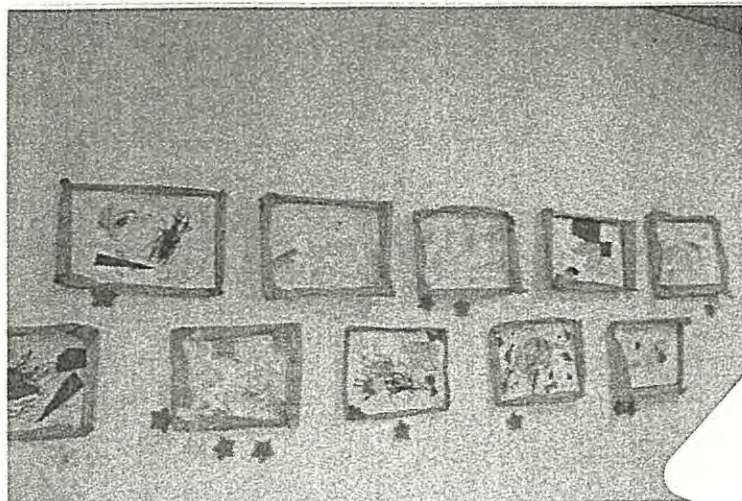
平成28年度 げんき基金 子どもの「すてき」をみえるアート鑑賞カイト 報告



NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会さんが
写真5件を追加しました。

2月18日

茅ヶ崎市げんき基金補助事業「おやこアート」を実施しました。
えぼし麻呂と鑑賞したYouTube動画を見て、「みんなの作品も美術館に飾ってある作品みたいに、いろいろなスタイルで、自分の考えで描こう!」。そして「絵を見て思ったことは自由に言っていいんだよ」といった主旨で、お絵描きして額を作って飾って、感想を贈りあいました。
0歳さんをご参加の方には、親御さんにお子さんや家族を思っで描いて頂きました。大きくなったお子さん連れの方は目尻を下げて「あった〜こういう時期〜!」「あつという間、今しかないから楽しんで育児してね」と自然に参加者さんお互いに話してくださっていて、とても嬉しかったです。ヘトヘトな育児の日々も、こんな対話で少し元気回復できたら嬉しい。
1歳の子がクチャッと握った折紙を貼付けた絵をみて3歳の子が「かいじゅう!」と感想を言ってくれたのも素敵!! 見る人によってイメージが広がる、鑑賞のシェアリングの楽しさが一気に伝わりました。
スタッフは当会ワークショップ初舞台の大村さん沼田さん。ドキドキしていたと思うのですが、とってもおおらかで優しいお二人と実施して、ほんわかした空気に包まれました。
ご参加の皆様、またどこかでお目にかかりたいですね!
そして会場「まちづくりスポット茅ヶ崎」のスタッフの皆様、ご協力ありがとうございました! (代表理事 富田めぐみ)



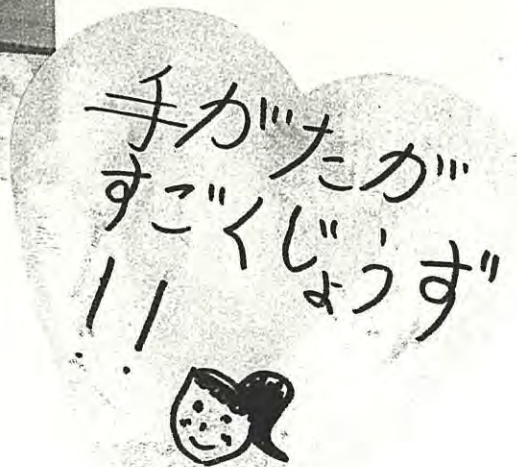
すらすらと飾って、フセンにメッセージを書いてプレゼントし合います。こんな感じ!!



NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会さんが
写真6件を追加しました。

3月11日 22:16

茅ヶ崎市げんき基金補助事業「おやこアート」3回目は、十件坂「ら・ばれっと」にて実施しました。げんき基金の申請プレゼン時に隣り合ったのが「ら・ばれっと」代表の重田さんで、これもご縁と会場を貸して頂くことに。げんき基金では様々な方との出会いがありました。とてもありがたいです。
乳幼児美術鑑賞の動画上映のため、モニター等の機材は茅ヶ崎市民活動サポートセンターさんからお借りしました。サボセンの皆様にはいつもお世話になりっぱなし! 私たちNPOにとって心強いサポーターなのです。
そして今日も、参加者の皆様のすてきな笑顔にスタッフ一同支えられ.. (今日は4人で実施しました)。お子さんたちが積極的に「ハイッ」と手を挙げて発表していてイキイキ度MAXでした! (代表理事 富田めぐみ)



おさかなが
とてもすてきです



NPO法人 赤ちゃんからの アートフレンドシップ協会®

赤ちゃん・子ども・ティーンズ・おとな…
芸術の心で生きる喜び、つながる喜びをつくります



- 子どもの美・すてきなところ・キラキラしている瞬間を見つけよう
- 思いこみをとりはらおう 子ども像・教育方法・人付き合い「こうじゃなきゃ」はそうじゃないかもしれない
- それぞれの育て方でいい！ 親子で日々を作り出そう
- 迷ったり悩んだら・・・一歩下がって眺めてみよう
- お絵描き工作、人生、未来。子どもの「創る力」を信頼し、支えていこう

赤ちゃんアート®

発達に応じた創作と関わり方についてガイドします。
ご家族と子どもたちの笑顔いっぱい！

「アートケア」というコンセプトで、子どもの育ちとご家族の育児を応援するワークショップです。
成長とともに様々な材料や道具を使い、子どもの笑顔と自信、世界を広げます。0歳から対象。
詳細はHPに。



鑑賞会

乳幼児の鑑賞をサポートします。
美術と出会う場が、家族ですごす「宝物の時間」になれば幸いです。

赤ちゃん、子どもと一緒に美術館やギャラリーに行って本物の絵や作品を鑑賞しましょう。
「さわいで迷惑をかけないか？」「興味をもってみってくれるかな？」「まだ年齢が小さくて」等々…
ご家族だけで一歩踏み出すのは、とても勇気がいらいます。当会の鑑賞会は子どもが主体となって鑑賞するスタイルです。鑑賞マナーと、子どもが興味をもてる大人の関わり方をガイドします。
美術館デビューの方も、よく行く方も、ご一緒しませんか？

当会鑑賞会にて 茅ヶ崎・寒川地区中学校美術展を鑑賞時の様子



出張講座

鑑賞やお絵描き工作などの講座を、ご希望の場所にて実施します。

- ・保育園、幼稚園、学校、父母の会、子供会 etc. ご希望の対象、場所等により内容をご提案します。
- ・美術館の皆様へ 実技、鑑賞、実施者の育成講習会、冊子作成、展覧会の企画など、多様な形でご依頼を承っております。お気軽にご連絡ください。



事業概要

美術館

これまでご依頼頂いた美術館

- 茅ヶ崎市美術館 ●平塚市美術館
- 東京都現代美術館
- ベルナルド・ピュフェ美術館
- ちひろ美術館・東京 ●練馬区立美術館
- 石川県立美術館 ●足利市立美術館
- 小林古径記念美術館

詳細はHPをご覧ください



平塚市美術館にて展示を企画構成。
2015年2月「気になる！大好き！
これなあに！赤ちゃんたちの
セレクション春の所蔵品展」開催



ベルナルド・ピュフェ美術館企画・
制作の冊子にて執筆・監修を担当。
平成27年度文化庁地域の核となる
美術館・歴史博物館支援事業



平成28年度茅ヶ崎市協働推進事業
美術「みるっこ®」プログラム
冊子作成
市内保育園幼稚園を訪問し、
鑑賞講座を実施

赤ちゃんも作品を観る

家族鑑賞会

乳幼児が主体となって鑑賞するスタイル
「子どもの発達」
「親子コミュニケーション」もガイド。

美術を
愛する
方々

子育て
家庭

個性に応じた関わり方をガイド

ワークショップ

乳幼児、園児、小学生…
発達にあわせた内容と
特徴をガイドする
プログラム。



赤ちゃんからの
アートフレンドシップ協会

子育て家族へ美術館情報を発信

おすすめミュージアム

「WEBサイト」や
「ブックレット」で、
「作品と子どもの
鑑賞のポイント」や
情報を子育てへ。

研究の提供

集合知事業

乳幼児の鑑賞の特徴
親子のやり取りなどを集積し、
美術・教育現場へ。

大学など
教育機関

赤ちゃんとふれあうきっかけに

講義・実習・体験事業

実施者向けの研修会、
大学・専門学生への講義。
また、小・中・高校生への
体験授業も行います。

幼稚園
保育園

自治体

活動を支援してください！

当協会では、子育て支援・芸術支援の観点から、講座ほか事業サービスにかかる費用を無料もしくは安価に設定しています。非営利ながら、団体の継続には資金が必要です。皆様からのご支援を、心よりお待ちしております。

ご支援のスタイル

- 寄付する ●会員になる（正会員・賛助会員：ご入会詳細はHPに） ●事業に参加する ●事業を依頼する
- メディア等へのご紹介 ●「クチコミ」も、とてもありがたいです！ ☆ どうぞよろしくお願いたします ☆

団体概要

- 名称 NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会
- 設立日 2014年12月16日
- 所在地 〒253-0035 神奈川県茅ヶ崎市浜須賀5-7関方
- TEL&FAX 0467-86-5533
- e-mail npo@art-friendship.org
- HP <http://www.art-friendship.org/>
- 正会員 20名
- 代表理事 富田めぐみ 副理事 塩川直美
- 理事 熊澤由布子 理事 島田直美
- 理事 六島芳朗 監事 川口徳治朗

沿革

- 2003年 「アートケア・ファミリークラブ」設立
親子ワークを実施
- 2004年 「赤ちゃんアート®」開始
- 2007年 市民団体「アートケアひろば®」設立。事業を継続
- 2008年 茅ヶ崎市との協働事業「2歳児子育て教室」開始
- 2009年 平塚市美術館にて「赤ちゃんアート®」開始
- 2012年 茅ヶ崎市美術館など各館にて「乳幼児家族鑑賞会」開始
- 2014年 NPO法人化
- 2016年 「赤ちゃんアート」ご参加が5500組、
「乳幼児家族鑑賞会」ご参加が1000組 を超える

■NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会

npo@art-friendship.org

※PCメールで返信いたします。携帯の方はPCからのメールが受信できる設定をお願いします。

HP <http://www.art-friendship.org/>

Q▼ 赤ちゃんからのアートフレンド 検索



小さい子と鑑賞するときのガイドを、**YouTube** にアップしています。▶ [赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会](#)

～おやこアート～
**お絵かきして
額をつくって
かざろう!**

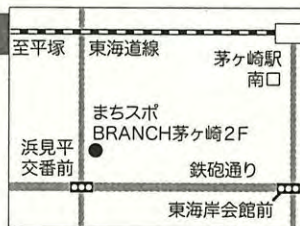
落書きみたいな子どもたちの絵を「アートの目」で見ると・・・
大人には出せない味があったり、ユニークな発想だったり。
額に入れると美術館に飾れそうな感じに変身!

このワークショップでは「お絵かき」「額づくり」「飾っておしゃべり」をします。
子どもと美術鑑賞するときのポイントなど、ミニ解説も。
美術作品を見るときのように子どもたちの作品を見て、うちの子よその子関係なし、
みんなで子どもの「すてき」をたくさんみつけよう!

日時・場所

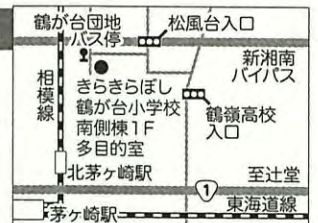
まちスポ茅ヶ崎(浜見平)

2月18日(土)
14:00～15:00
3月13日(月)
10:30～11:30



きらきらぼし(鶴が台)

2月27日(月)
10:30～11:30



対象 ——— 0才以上のお子さんと保護者(定員各10組)

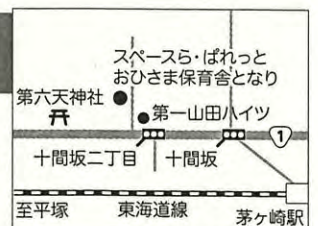
参加費 ——— 子1人につき500円。大人無料
*きょうだいのお子さん分も500円です

もちもの ——— 作品を持ち帰る大きな袋、ぞうきん

お申込み ——— ご希望の日時、お子さんのお名前と月齢を明記の上、
メールでお申込みください。各開催日の5日前が申込締切日となります。

フリースペース
ら・ぱれっと(十間坂)

3月11日(土)
14:00～15:00



お申し込み・お問い合わせ

NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会

npo@art-friendship.org

※PCメールで返信いたします。携帯の方はPCからのメールが受信できる設定をお願いします。

HP <http://www.art-friendship.org/>

赤ちゃんからのアートフレンド 検索

小さい子と鑑賞するときのガイドを、[YouTube](#) にアップしています。▶ [赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会](#)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

(あて先) 茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 茅ヶ崎〇ゲージ鉄道クラブ

代表者氏名

横山恭之

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「〇ゲージ鉄道模型を楽しもう」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>オー 0ゲージ鉄道模型を楽しもう</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>*実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>(1) 公開運転会（電車の運転体験と列車走行の観覧）・・・全6回</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 茅ヶ崎ラスカ6階中庭（5/4水、5/5木）9名参加 2. 里山公園春祭り（5/15日）6名参加 3. 里山公園パークセンター（8/21日）5名参加 4. 平塚ラスカ6階ラスカホール（10/23日）8名参加 5. 里山公園秋祭り（10/30日）6名参加 6. 青少年会館まつり（2/11土）4名参加 <p>(2) 工作教室・・・2回実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 里山パークセンター（8/3水、6土、10水、13土、10名、指導者のべ19名） 2. 青少年会館（1/22日、28土、29日、10名、指導者のべ13名） <p>(3) 交流サロン・・・クラブ例会5回にとどまった</p> <p>第1～第4回・・・里山パークセンターにてクラブ運営に関する打ち合わせ</p> <p>第5回・・・青少年会館にてH28年度活動のまとめとH29年度計画調整</p> <p>(4) 事業活動の広報</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. クラブ紹介ちらし・・・4月100部、6月200部配布、3月250部 2. 工作教室・公開運転会ちらし・・・6月200部配布 3. 広報ちがさき掲載・・・7/15、11/15工作教室、12/1げんき基金PR
<p>事業の参加者数</p>	<p>(1) 公開運転会・・・参観、運転体験含め平均約80名 x 6回=約500名</p> <p>(2) 工作教室・・・工作参加者と保護者約15名 x 2回=約30名</p>
<p>事業の日程</p>	<p>上記の通り</p>
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>(1) 「げんき基金」を契機に活動母体のクラブを設立しまとまった活動が可能となった。</p> <p>(2) クラブ活動やイベント等の広報支援を頂き事業の成功につながった。</p> <p>(3) 基金補助によって工作教室の材料、工具類の調達が円滑におこなえた。</p> <p>(4) 0ゲージ鉄道模型の認知度は増したと思われるがこのスマホ時代に「物づくり」に目を向けてもらうことは非常に困難であることも現実である。</p> <p>(5) ともあれこの1年を通してクラブ員および活動を支援された多くの施設の経験は今後の事業にとって大きな財産となったと思います。様々の反省点を踏まえ事業の改善運営を進める所存です。現況を踏まえた広い層への効果的なPR、工作電車の簡素化、ハイブリッド化、小規模運転会による活性化、工作指導の改善等々。</p>

収支決算書

科 目	当初予算額	決算額	内 訳
1、事業参加費収入	40,000	40,000	工作教室参加費¥2,000x10名 x 2回
2、会費収入	4,000	4,500	¥500x9名
3、補助金収入	100,000	100,000	市民活動けんき基金補助
収入合計	144,000	144,500	
1、物品費	120,000	86,118	1 車輪 80 枚(20 人分)¥31,104
(1)工作材料費	70,000	51,818	8 モーター¥50x15=¥750 ピニオン¥140x2=¥280
			9 4ミリ黄銅棒¥367x2=¥734
			10 リン青銅板¥270
			11 5ミリアクリ棒¥370
			12 2x4 ミピス 300 本 2x8 ミピス 100 本 ¥777
			16 色紙 5 セット、おもり用電池¥1,080
			17 リン材¥2,900、5 ミアラ管¥308
			18 2,3 ミ板¥228x2=¥456、5 ミ角棒 ¥38x5=¥190、5,5 ミ板 ¥338x2=¥676
			22 2,3 ミ板¥228x4=¥912
			25 モーター¥50x15=¥750、プラグヤ ¥194x10=¥1,940
			26 2x4 ミピス 300 本 2x8 ミピス 100 本 ¥777
			27 4 ミリ黄銅棒 ¥340x2=¥680 + 税 =¥734
			29 リン材¥2,900
			30 2,3 ミ板¥228x4=¥912、5,5 ミ板 ¥338x2=¥676、5 ミリ角棒 ¥38x5=¥190
			33 おもり電池¥108x5=¥540、色紙 5 セット¥540
			36 色紙ピニオン代¥500
			37 2,3 ミ板¥228x2=¥456、5 ミ角棒 ¥48x2=¥96

収支決算書

科 目	当初予算額	決算額	内 訳
2) 工作消耗品	10,000	13,140	13 糸のこ替え刃¥1,500 15 糸はんだ¥790x2=¥1,580 17 シリコンゴム¥2,830 19 アロンアルファ¥358 21 両面テープ ¥108x3=¥324、ゴムハンク ¥108 23 GP クリア¥205x2=¥410 28 糸のこ刃¥500 29 シリコンゴム¥2790 32 GP クリア¥205x3=¥615、ホワイトハンク ¥135x10=¥1,350、アロンアルファ¥235 34 マーカー¥108、クリップ ¥108、輪ゴム¥108 両面テープ ¥108、カッター刃¥108
(3) 工作工具類	40,000	20,512	13 糸のこ¥2,700 14 トドリル¥2,640x2=¥5,280、平やすり ¥640x2=¥1,280 15 はんだごて¥875x2=¥1,750 16 工作マット¥108 x 6=¥648 20 1,5 ミリドリル先¥598x2=¥1,196、2,2ミ リドリル先¥498x2=¥996、1,5 ミリドリ ル刃¥408 21 トライハク ¥108、 工作マット ¥108x4=¥432 22 クランプ ¥378x3=¥1,134 28 平やすり¥1,300+¥980=¥2,280 31 工作板台¥298x2=¥596 35 定規 ¥108x4=¥432、ハシロ ¥108x2=¥216、ニッパ ¥108、ピンセッ ト ¥108x2=¥216、ハサミ ¥108x3=¥324 38 2ミリドリル刃¥408
(4) 通信運搬費		648	1 の振り込み手数料¥648

収支決算書

科 目	当初予算額	決算額	内 訳
2、印刷製本費	24,000	30,950	
(1) クラブ紹介チラシ	16,000	22,870	2 ¥10x3=¥30 3 ¥40x100=¥4,000 4 ¥40x21=¥840 6 ¥40x200=¥8,000 ¥40x250=¥10,000
(2) ハン外案内チラシ	8,000	8,080	5 ¥40x2=¥80 7 ¥40x200=¥8,000
3、返納金	0	27,432	
支出合計	144,000	144,500	



茅ヶ崎^{オー}0ゲージ鉄道クラブ



皆さんだれでも格好いい列車がダイナミックに走行する鉄道は大好きでいろんなイベントでは「撮り鉄」や「乗り鉄」などの皆さんで賑わっています。

こんな鉄道を「鉄道模型」の世界で思いのまま作って走らせたら楽しいと思いませんか。お金を出せば何でも買える時代とはいえ今や大型となった 32 ミ軌道の0ゲージ模型は完成車両が1輛 30 万円程度、他に線路などの機材や運転場所などを思えば足踏みをせざるを得ません。しかし製作のためのわずかの費用と努力で初心者でも車両の製作を体験でき徐々にステップアップしていけば好みの編成列車の運転を楽しめるようになれるはずです。

「茅ヶ崎0ゲージ鉄道クラブ」はこの様な夢を持った皆様のお手伝いをし一緒に鉄道模型を楽しむ輪を広げようとするクラブです。会員の皆さんも手作り車両ばかりなので色々な作り方を指導してもらうことが出来ます。まずはビギナー向け電車の工作からスタートしてみましょう。0ゲージの車両はその寸法が取り扱いやすく作りやすく走行時の迫力があるなどの多くの特長を持っています。

ビギナー向けの「鉄道模型工作教室」は夏休みと冬季に茅ヶ崎市青少年会館で、公開運転会は里山公園の春秋祭りや青少年会館などを予定しています。

もしこの様な「0ゲージ鉄道模型」にご興味があるお方はこれらのイベントに接触するかクラブの代表（横山恭之 0467-85-8587）にお問い合わせください。

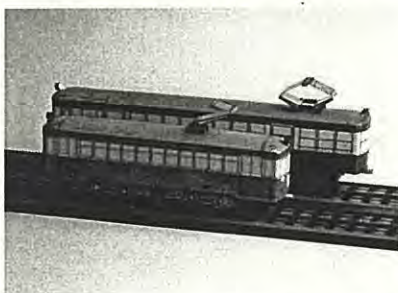
下の写真は「鉄道模型工作教室」「里山公園、青少年会館等での公開運転会」の様子です。



土、日曜3回の工作でマイ電車の完成



完成車両の運転会



ビギナー電車：京急デハ230 と江ノ電カコ



みんなで愛車の製作に取り組んだ



里山公園春祭りの公開運転会



平塚ラスカホールでの公開運転会



H28. 10. 23. 公開運転会(平塚ラスカ6Fラスカホール) 2017.10.23



H29. 2. 11. 公開運転会(青少年会館) 2017.02.11



H29. 1. 22~29. 工作教室(青少年会館) 2017.01.28



H28. 11. 23. 青少年祭SL展示と工作教室PR 2016.11.23



2017/01/29 12:17 2017.01.29

H28. 10. 30. 里山公園秋祭り



H28. 5. 4. 公開運転会(茅ヶ崎ラスカ6F中庭)



H28. 8. 6~17. 工作教室(里山パークセンター) 16/08/06 15:09



H28. 5. 8. クラブ設立(里山パークセンター)



2016/08/13 15:02
2016.08.13



H28. 5. 15. 里山公園春祭り



H28. 8. 21. 公開運転会(里山パークセンター) 16/08/21 16:08

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

(あて先) 茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 フリースペースら・ぽんて
代表者氏名 重田林美子

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「父親の子育て参画のすすめ」ワークショップ」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>「父親の子育て参加のすすめ」ワークショップ</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>「父親の子育て参加のすすめ」ワークショップ開催</p> <p>「Fathering = 父親であることを楽しむ」という考えを持つ若い世代の父親を支援しているNPO法人ファザリングジャパンが講師を招き、講演会を行った。</p>
<p>事業の参加者数</p>	<p>45人</p>
<p>事業の日程</p>	<p>2016年10月2日(日) 10時~12時 茅ヶ崎市民文化会館 大会議室</p>
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>本当の意味での父親の子育て参加とは何か？ 働き方の見直し、企業意識改革、地域社会の再生など父親育休の環境作り、父親の育休取得推進などの政策、提言など父親の意識向上を目的に。 親子の参加があり、アンケートでもたいへん良かったとの声が多かった。 また、神奈川新聞にも取り上げられ、反響も多かった。 父親の意識が今後とも上がってほしいと思う。 講演会を実施した後、フォローアップの活用において、子育て中の父親、母親の社会参加を応援できるような活動から応援していきたいと考えている。 2017年に向け、さらにファザリングジャパンの講演会を応援していきたいと考えている。</p>

収支決算書

科目	当初予算額	決算額	内 訳
【収入】			
げんき基金	100,000	100,000	
ワークショップ参加費	20,000	24,000	
団体自己資金		24,622	
合計	120,000	148,622	
【支出】			
謝金	60,000	80,600	講師料・駐車場
物品費	20,000	9,915	紙・インク
印刷製本	20,000	15,350	編集・印刷費
郵送	1,000	584	案内等
使用料	9,000	7,270	文化会館大会議室 和室
賃金	10,000	12,500	保育担当者賃金 5人×2,500円
返納金	0	22,403	148,622－126,219
	120,000	148,622	

さあ、「笑っているパパ」になろう！

パパの子育て 楽しもう！！

講師：安藤哲也氏 NPO 法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー / 代表理事

親子で参加してください

◆2016年10月2日(日)

10時～12時

◆茅ヶ崎市民文化会館
大会議室

◆定員：75名(申込制先着)

◆参加費：500円(資料代)

ファミリー料金 1,000円
(両親+お子さん託児料)

◆託児：20名(2歳以上)

1回300円

◆申込：9月29日(月)までに
メールで 氏名・年齢・電話番号・
参加人数・託児人数を記入し
lapalette10@gmail.com まで

◆後援◆ 茅ヶ崎市

当事業は茅ヶ崎市げんき基金からの助成を受けています。



安藤哲也氏

1962年生。二男一女の父親。
出版社、書店、IT企業など9回
の転職を経て、2006年父親支援
「ファザーリング・ジャパン」設立。
講演、企業向けセミナーなどで全
国を歩く。

【NPO法人「ファザーリング・ジャパン」とは】
父親の子育て支援、男女共同参画、ワークライ
フバランス、男性の家事推進、男性の地域活動や
PTA参画、夫婦のパートナーシップ、イクボス、
女性活躍推進、イクジイ(祖父母の孫育て)、思春
期の父親の関わり、父子家庭支援、児童虐待問題
など。講演、セミナー、ワークショップ全国で開催。
<http://fathering.jp/>

◆主催◆

フリースペース ら・ぱれっと

十間坂の古民家で地域に根差した様々な
イベント(今年度12回)を開催し、
フリースペース事業も行っています。

笑顔のパパになろう

長時間労働「子育てしにくい国」

子どもを産み、育てやすい社会をつくるため、父親の子育てについて考える講座「パパの子育て 楽しもう」が2日、茅ヶ崎市の市民文化会館で開かれ、子育て中の夫婦ら約30人が参加した。

(松島 佳子)

父親の子育て支援などを行うNPO法人「フアザーリング・ジャパン」代表理事の安藤哲也さん(53)が講演し、「よい父親ではなく、笑っている父親になろう」と呼び掛けた。



「よい父親ではなく、笑っている父親になろう」と話す安藤さん
 茅ヶ崎市民文化会館

茅ヶ崎 3児の父・安藤さん講演

忙しく、共働きの妻とはけんかが絶えなかったという。「ある日、長女に泣きながら『お父さん、お母さん仲良くして』と言われ、ハッとした」と安藤さん。長時間労働を見直し、働き方を変えた。

同法人の調査によると、男性の育児、家事時間は1日平均30分にとどまる。「仕事に忙しくて、時間が取れない父親はたくさんいる。でも、それはお父さんではなく、そういう働き方を強いる社会が悪い」

男女雇用機会均等法が成立したのは1985年。「政府はその後30年間、子育てしやすい環境、法整備をしてこなかった。無策が子育てしにくい社会、少子化を生んだ」と安藤さん。

参加者の父親らを前に「父親が変われば、社会も変わる。そのために大切なことは、父親であることを楽しむこと。仕事だけではなく、家庭、地域で活躍して幸せなパパになろう」と話した。

パパの子育て講座アンケート結果

1. 講座の内容はいかがでしたか。

・大変良い 14 ・良い 3 ・普通 1 ・あまり良くなかった ・良くなかった ・悪かった

2. 開催されることを何から見聞きして知りましたか。

・ちらし 4 ・市の広報 2 ・タウンニュース 1 ・フェースブック・その他 8 (友人・
らばれっとの人・妻)

3. 今日の講座の感想をお聞かせください。

- ・ドキドキ (汗) しました。(50代・男・3歳)
- ・とても良かったです。子育てして3年半過ぎボヤけてへたってきた所ですが、また目が覚める思いをしました。これからもご活躍を (50代・女・3歳)
- ・やれることから始めたいと思います。仕事についても少しずつ。(30代・男・1歳)
- ・日々感じていることなどが、どうしてなのか理由が明確になったり、自分もどう過ごせばよいのかわかった気がします。とても楽しくお話を聴くことができました。ありがとうございました。(30代・女・1歳)
- ・子育ても終わってこれからの見直しに役立つと思いました。(60代・女)
- ・母親学級が活発なように父親学級でもこのような講座を開いてどんどん父親意識を改革してほしいと思います。(60代・女・23歳・35歳)
- ・70代ですが今日思ってもいなかった素晴らしいお話でした。感謝です。ありがとうございます。(これから生きて(少ない)いくのにも役にたてます。(70代・女)
- ・とても面白かったです。夫にもぜひ聞いてもらいたい。(30代・女・1歳)
- ・とても有意義な講座でした。地域にもっと浸透させていくには・・・と。広報に協力します。(50代・男)
- ・父になる準備ができた。(30代・男)
- ・とても話が分かりやすく面白かったです。一つ一つ具体的に話されていて引き込まれました。(50代・女)
- ・家族・家庭とのつながりが自分の仕事にもつながっていることを認識しました。実際の子どもの行動を考えながら聞いていると「なるほどな・・・」と思うことが多々あり勉強になりました。ありがとうございました。(30代・男・4歳と0歳)
- ・すごく笑いました。パパに少しでも楽しい育児をしてほしいと思ってましたがお仕事にもこの考えが活きると思います。(30代・女・4歳と0歳)
- ・話の内容は面白かった。不景気な時代で父親が休める会社は良いが中小企業などは休むことができない。どうしたらいいか。地域との結びつきは出来ても仕事を休むのはなかなか難しい。(60代・男・37歳・34歳・33歳)

- ・ 社会の問題へのアプローチが足りないかな？社会・会社が変わらないと難しいことが多い。(長い勤務時間・会社と家の長い通勤時間・自分だけ帰ることへの雰囲気等)
(60代・女・33歳と36歳)

★年代 ・30代9 ・40代 ・50代4 ・60代4 ・70代1 ・80代以上

★性別 男8・女10

お子さんの人数 1人 6

2人 4

3人 1

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 湘南茅ヶ崎地震津波防災スイッチオン！フォーラム&カフェ
代表者氏名 内野義生

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「湘南茅ヶ崎地震津波防災スイッチオン！フォーラム&カフェ WithソーシャルIT防災士友達ロボットPepperくんと学ぼう！防災」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	湘南茅ヶ崎地震津波防災スイッチオン！フォーラム&カフェ withソーシャルIT防災士友達ロボットPepperくと学ぼう防災
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	<p>1) 防災フォーラム&カフェ開催 後援:茅ヶ崎市(防災対策課) 今日もしれない『震度7 その時何が生死を分けたのか?』映像・ビックデータで学ぶ、知る、考える。 映像 NHK スペシャル阪神淡路大震災 21年目の真実等を見て、119 阪神淡路大震災、311 東日本大震災、417 熊本地震、1226 糸魚川大火～近年の災害の教訓を学び、湘南茅ヶ崎に住む私たちが湘南の災害のリスク、建物倒壊、クラスター火災、道路閉塞、津波等のリスクを知り自分事として、いのちを守り生き抜く為に何ができるのか? どうアクションすべきなのか? 次のアクションを考えた。</p> <p>1月19日(火)キックオフ防災カフェ@チガラボオープニングコラボ 23名 2月10日(土)5周年防災カフェ@ハスキーズギャラリー 17名 2月21日(火)防災ママカフェ@高砂コミュニティセンター15名 3月11日(土)防災カフェちがさきサポセン28名(※開催内容は同じ。但し本事業としては除外。NPO サポートちがさきと共催の為)</p> <p>2) コミュニケーションロボット Pepper 防災教育アプリ開発実装し防災教育> ※リソース(資金・時間)不足のため未実施。</p> <p>3) じしんつなみどっとこむ、Facebook ページ、かながわシェイクアウトアプリによる 9/1 かながわシェイクアウト訓練集客 PR・防災啓発啓蒙</p>
事業の参加者数	55名 (※参考:3/11開催分合わせて83名)
事業の日程	平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
事業の成果と今後の展開	<p>[事業の成果] 参加者アンケートの総合満足度 4.6 /5.0 ビジョン[地震津波火災で死なない、災害に強くタフでしなやかな茅ヶ崎まちづくり絆づくり]を目指し、目的はおおむね達成できたと思います。</p> <p>1) 映像特に阪神淡路大震災震度7での建物倒壊と地震大火災の教訓にフォーカスした体験教訓メッセージを、湘南茅ヶ崎市民に伝え、防災・減災・災害救援・復興支援、迫る巨大地震や災害に対する学び、自助力共助力アップを図ることができました。</p> <p>2) 被災の体験教訓、気づきを、伝え、届けることができました。</p> <p>3) イベントを通じて、ゲストのみなさん、行政、団体、市民のみなさん、企業等と交流、防災・減災連携を深めることができました。</p> <p>4) 当初計画、集客目標 300 人予算 100 万>40 万円に対し、テーマと内容をフォーカス、コスト削減し実施開催と。結果総参加者 83 人決算 14 万。集客パフォーマンスとしては、一人あたり集客コストは計画 3333 円から実績 1445 円とコストパフォーマンスが高い集いを開催</p>

5)特に、以下は、市民力で防災スイッチオン！として、とても嬉しい成果でありました。

・1/19 参加女性 2 名が、3 月に茅ヶ崎市防災リーダーに。

・茅ヶ崎から防災のうた「君にスイッチオン！」が生まれました。プロジェクトメンバー、防災ガール、シンガーソングライター藤原ちはるさん作詞作曲

[今後の展開]

今後は、集い学び伝える考えるだけでなく、

1)更に実効性のある備えの対策の普及展開

防災点検、生活空間の耐震化、家具固定、感震ブレーカー消火器等の設置、家庭オフィスの備蓄防災装備、ソーシャル IT 装備の実装支援

2)知識だけでなくいざという時に行動できる準備と訓練トレーニング推進支援

実際に使える、判断できる、動けるように、

シェイクアウト訓練、ちびっこ防災イザカエルキャラバンに加え、仮想実習 DIG・HUG、まち歩きマップ作り、アクティブラーニング&トレーニング

3)ツール・プログラムの整備

防災リーダーやソーシャル IT 防災士など啓蒙リーダー育成教育プログラム&コミュニティ作り、AI ロボット活用 pepper くんを活用した防災教育トレーニングアプリ、防災スイッチオン！の歌、防災紙芝居劇、消火器キッチンアイえぼしまろデザインコンテストなど。

4)ソーシャル IT&イベントなど工夫し、中学、小学校、幼稚園、行政・各種団体・市民・自治会・自主防災会・学校、民間、などとも連携し、より効果的な防災対策の推進、湘南茅ヶ崎では、地震津波巨大災害で誰も死なない、タフにしなやかなまちづくりを目指し、防災スイッチオン！活動し続ける所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

以上

収支決算書

科目	当初予算額	決算額	内 訳
収入			
参加費	¥300,000	¥32,000	
主催者負担金	¥0	¥4,228	
市補助金	¥100,000	¥100,000	茅ヶ崎市げんき基金助成
収入合計	¥400,000	¥136,228	
支出			
映像・上映費	¥250,000	¥0	NHKオンデマンド
事務費	¥0	¥15,477	別紙出納簿参照
謝礼・交通費	¥20,000	¥6,540	別紙出納簿参照
印刷・教材費	¥50,000	¥25,314	別紙出納簿参照
広報通信費	¥30,000	¥67,897	別紙出納簿参照
会場使用料	¥50,000	¥21,000	別紙出納簿参照
支出合計	¥400,000	¥136,228	別紙出納簿参照

1.収入の部		収入	
科目	参加費	¥32,000	
	主催者負担金	¥4,228	
	市補助金	¥100,000	
	合計	¥136,228	
2.支出の部		支出	
科目	映像・上映費	¥0	
	事務費	¥15,477	
	謝礼・交通費	¥6,540	
	印刷・教材費	¥25,314	
	広報・通信費	¥67,897	
	会場使用料	¥21,000	
	合計	¥136,228	

科目	摘要	収入	支出	注釈コメント
2016/04/15	市補助金	¥100,000		けんき基金
2016/12/21	印刷・教材費		¥9,580	くすりの玉野
2017/01/12	印刷・教材費		¥734	茅ヶ崎市民活動サポートセンター
2017/01/17	印刷・教材費		¥600	茅ヶ崎市民活動サポートセンター
2017/01/18	事務費		¥0	DAISOミスターマックス湘南藤沢店
2017/01/18	映像・上映費		¥0	NHKオンデマンド、au決済
2017/01/19	参加費	¥12,000		@1000円*12人
2017/01/19	会場利用費		¥16,000	コワーキングスペース チガラボ
2017/02/01	印刷・教材費		¥500	セブイレブン茅ヶ崎幸町店
2017/02/04	事務費		¥738	ユニリディングユニハード甘沼店
2017/02/09	事務費		¥0	ドンキホーテ藤沢駅前店
2017/02/09	事務費		¥0	ドンキホーテ藤沢駅前店
2017/02/10	事務費		¥0	業務スーパー茅ヶ崎店
2017/02/10	事務費		¥0	イトーヨーカドー茅ヶ崎店
2017/02/10	事務費		¥1,695	ヤマダ電機テックランド茅ヶ崎店
2017/02/10	事務費		¥0	タイソー茅ヶ崎店
2017/02/10	事務費		¥0	イトーヨーカドー茅ヶ崎店
2017/02/10	謝礼・交通費		¥1,540	神奈中ハイヤー
2017/02/10	映像・上映費		¥0	au決済
2017/02/10	参加費	¥12,000		@1000円*12人
2017/02/10	会場利用費		¥5,000	ハスキー企画
2017/02/11	事務費		¥300	茅ヶ崎市民活動サポートセンター
2017/02/21	参加費	¥8,000		@1000円*8組
2017/02/21	事務費		¥0	サンクス茅ヶ崎円蔵一丁目店
2017/02/21	事務費		¥0	イオン茅ヶ崎店
2017/02/21	謝礼・交通費		¥5,000	SSPJかもんまゆ氏
2017/02/18	印刷・教材費		¥5,900	くすりの玉野
2017/03/21	印刷・教材費		¥8,000	SSPJ@200*40冊
2016/06/30	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2016/07/31	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2016/08/31	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2016/09/30	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2016/10/31	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2016/11/30	広報・通信費		¥13,392	GMOお名前どっとこむ
2016/12/31	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2017/01/31	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2017/02/28	広報・通信費		¥1,728	GMOお名前どっとこむ
2017/01/12	事務費		¥12,744	Microsoft
2016/07/16	広報・通信費		¥4,320	G-ConsiousSmartApps井手敏和
2016/08/16	広報・通信費		¥4,320	G-ConsiousSmartApps井手敏和
2016/09/16	広報・通信費		¥4,320	G-ConsiousSmartApps井手敏和
2016/10/16	広報・通信費		¥4,320	G-ConsiousSmartApps井手敏和
2016/12/01	広報・通信費		¥2,096	FacebookAds広告
2017/02/01	広報・通信費		¥5,795	FacebookAds広告
2017/02/28	広報・通信費		¥11,440	FacebookAds広告
2017/02/28	広報・通信費		¥4,070	FacebookAds広告
	小計	¥132,000		
2017/03/31	主催者負担金	¥4,228		
	合計	¥136,228	¥136,228	

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 地域のお茶の間研究所さろんどて
代表者氏名 早川 仁美

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「こころを聴き、こころに寄り添う傾聴講座入門編 傾聴ボランティア養成講座 傾聴交流会」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>こころを聴き、こころに寄り添う 傾聴講座入門編、傾聴ボランティア養成編、傾聴交流会</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>1. 傾聴講座入門編（4回講座） 講師：アクティヴリッスン 澤村直樹氏 会場：茅ヶ崎市勤労市民会館 講義内容： 第1回目 日常傾聴 第2回目 寄り添う会話 第3回目 受容と共感 第4回目 リラクゼーション</p> <p>2. 傾聴ボランティア養成編（4回講座） 講師：シニアライフセラピー研究所 鈴木しげ氏 会場：茅ヶ崎市勤労市民会館 講義内容： 第1日目 福祉の心得 第2日目 認知症サポーター養成講座 第3日目 認知行動療法の活用① 第4日目 認知行動療法の活用②</p> <p>3. 傾聴ボランティア交流会 講師：アクティヴリッスン 澤村直樹氏 シニアライフセラピー研究所 鈴木しげ氏 会場：茅ヶ崎市勤労市民会館 協力：傾聴ボランティア茅ヶ崎 傾聴ボランティア実践者からの報告、情報交換、受講生の交流。 講師澤村先生、鈴木先生のワンポイント講義。</p>
<p>事業の参加者数</p>	<p>1. 傾聴講座入門編 : 申込41人 参加39人(託児2人) 2. 傾聴ボランティア養成編 : 申込30人 参加29人(託児2人) 3. 傾聴ボランティア交流会 : 申込39人 参加35人(託児3人)</p>
<p>事業の日程</p>	<p>1. 傾聴講座入門編 7/15, 7/29, 8/5, 8/26 (金) 10:00~12:30 2. 傾聴ボランティア養成編 10/14, 10/28, 11/11, 11/25 (金) 10:00~12:30</p>

	<p>3. 傾聴ボランティア交流会 1月27日（金） 10：00～12：00</p>
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 傾聴講座入門編（7月～8月）の参加者の年代は30代～80代と幅が広く、傾聴を学ぶ意欲のある受講生が集まり、わかりやすく丁寧な講義と活気のあるワークショップを実施した。本講座では自分を客観的にとらえること、自分の幸せも考えながら人のこころに寄り添うこと、理解者になることを学んだ。アンケートでは回収数36人中18人が次の養成編を受講し傾聴の学びの継続を希望した。また今後傾聴ボランティアをやってみたい人12人、考え中が18人だった。 ・ 傾聴ボランティア養成編（10～11月）では傾聴ボランティアを地域で実践できるよう、平成27、28年度傾聴講座入門受講生（他での受講も可）に案内を出した。参加者の年代は入門編同様30代～80代と幅広く、特に50代7人、60代8人だった。本講座は傾聴のスキルアップだけでなく、認知症サポーター養成講座も取り入れた。さらに認知行動療法を活用した傾聴を学び、相手の目標を聴き共にその目標に向かって歩くことを学んだ。アンケートでは回収数24人中今後傾聴ボランティアをやってみたい人が7人、考え中が6人、すでに実践している人が6人いた。 ・ 傾聴ボランティア交流会（1月）では傾聴ボランティア茅ヶ崎に協力していただいた。受講者にとっては、学びの復習だけでなく、ボランティア活動の実践報告を聞くことで活動参加の後押しになった。アンケートでは回収数32人中傾聴ボランティア活動をやってみたい人8人、考え中13人、すでにやっているが6人だった。 ・ 講座終了時に市民ボランティア団体である傾聴ボランティア茅ヶ崎の紹介を行ったところ、地域で傾聴ボランティア活動をする仲間とつながり、学びの継続と活動実践を希望し、6人が入会した。 ・ 傾聴は日常でも福祉現場でもどこでも必要となる技術なので、その基本を学ぶことは有意義である。さらに地域で傾聴ボランティア活動をする人を増やすことを目指し、平成29年度も継続して傾聴講座入門編、傾聴ボランティア養成編を開催する。 ・ スタッフの傾聴の学びをステップアップし、思春期カフェ（平成29年度市民活動たすけあい基金助成申請中）で育てにくさを抱えている親に寄り添っていく。

収支決算書

科目	当初予算額	決算額	内 訳
収入			(円)
科目	当初予算額	決算額	内 訳
参加費	129,000	142,500	傾聴講座受講費 2,000円×67人=134,000円 託児代 500円×17人=8,500円
会費収入	21,150	68,732	
補助金収入	250,000	250,000	市民活動げんき基金より
合計	400,150	461,232	

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
謝金	235,000	296,000	講師謝礼 10,000円 × 2.5時間 × 4回 × 2=200,000円 交流会謝礼 30,000円 講師交通費 2,000円 × 4回+1000円 × 4回=12,000円 託児謝礼(交通費含む) 3,000円 × 2人 × 9回=54,000円
会場費	22,890	15,040	入門編 6,360円 養成編 5,900円 交流会 1,380円 駐車場代 1,400円
保険料	6,720	8,960	ボランティア行事用保険 入門編 28円 × 45人 × 4回=5,040円 養成編 28円 × 35人 × 4回=3,920円
印刷代	26,000	26,018	テキスト印刷代 入門編 14,634円+ 養成編 6,534円=21,168円 資料コピー代 3,240円 チラシ・お知らせ等印刷代 1,610円
消耗品	1,500	3,987	コピー用紙 3,485円 名札 324円 クリアファイル 178円
通信費	8,040	14,027	ハガキ代 52円 × 251枚=13,052円 送料 975円
HP作成	100,000	97,200	
合計	400,150	461,232	

平成 28 年度市民活動げんき基金補助事業
 地域のお茶の間研究所さろんどて 傾聴講座 & 交流会アンケート結果

2017.4.11

開催日	出席数	回収数	参加のきっかけ			講座の内容について					傾聴ボランティアをやってみたいか？					受講者の年代							
			チラシ	知人	その他	大変良い	良い	普通	悪い	無回答	はい	考え中	いいえ	すでにやっている	無記入	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無記入	
入門	7月15日	37	36	4	2	0	30	5	0	0	1												
	7月29日	36	35				29	5	1	0	0												
	8月5日	36	33				26	5	0	0	2												
養成	8月26日	36	36				32	1	2	0	1	12	18	5		1	5	4	6	10	7	1	3
	10月14日	26	23				20	3	0	0	0												
	10月28日	25	24				16	7	1	0	0												
	11月11日	26	25				18	7	0	0	0												
	11月25日	25	24				20	3	1	0	1	7	6	3	6	2	3	0	7	8	4	1	1
交流会 1月27日	35	32				21	9	1	1	0	8	13	2	6	3	4	2	6	12	6	1	1	
合計数		282	268	4	2	0	212	45	6	1	5	27	37	10	12	6	12	6	19	30	17	3	5

- ・実践的でよかったです。ただ聞いているだけでなく自分たちでワークして体験して実感できるのが良かったです。
- ・具体的にわかりやすかったです。先生の語り口がソフトなと声が良い。ラジオ聞いてみたいと思いました。
- ・具体的な先生の体験からの講義とロールプレイで大変分かりやすかったです。
- ・楽しく、むずかしい講座を受けさせて頂きました。続けて受講したいと思います。
- ・人の話を聞くのがとても好きで、自分の親も含め年配の方と話す機会などもたびたびありました。具体的な内容でとても参考になり勉強になりました。
- ・とても有意義で楽しかったです。想像以上の良さでした。
- ・初めてお会いした方とお話し、考え方、いろんな勉強をさせて頂きました。先生のお話もよく分かり理解できました。楽しい幸せな時間をありがとうございました。
- ・あつという間の講義でした、息子との会話に気を付けたと思います。次回が楽しみです。次回が楽しみです。
- ・とつてもわかりやすく学ぶことが出来ました。講義を聞きっぱなしでない講義の流れで、「傾聴」というものを体験できました。
- ・グループでのワークなども楽しく学ばせて頂きました。ほめる効果など日常生活にさっそく役立つもので良かったです。
- ・楽しい雰囲気の中で話がわかりました。すぐに実行したい。この講座に出られてよかったです。
- ・ほめることの大切さがわかりました。温かな聞き手を目指して頑張ります。ありがとうございました。
- ・傾聴とは「会話におけるおもいやりの心」「大事にされること」「相手が感じること」そのことがとても新鮮でした。大切に心に刻んでいきたいと思いました。
- ・話をするとときにまず受容から入ること、大事にされることと相手に感じてもらおうことが大事ということが分かった。意外だったのは傾聴するほど、時間を区切って話すことが大事だと分かった。
- ・先生がとてもやさしく穏やかに話されてわかりやすく心地良い。聞くだけでないので、眠くならないがワーク時どきどきする。楽しかった。傾聴、同僚との会話、両親との会話などいろいろ考えさせられた。少し混乱している。
- ・言葉使いの大切さ。残された人生大切に生きたいです。「否定」からの会話から受け止める会話を心がけます。
- ・何となくウマがあわないなと思っていた人と話すときに思い出すようにしたいと思います。帰宅した夫にもためてみます。
- ・澤村直樹先生の解りやすい講義にあつという間の2時間半でした。資料も字がはつきり、カラー刷りで先生のいいねい、優しく思いやりのお人柄が感じられました。今回学んだ5つのみつめる、ほほえむ、声をかける、ふれる、ほめるを心がけ人間関係を円滑にし、これから人生楽しく明るく元気に暮らしていきたいです。
- ・先生の話もとてもよく、グループでの話し合いはとてもよかったです。ほめられたのははつきりかつたがそうなるという気持ちが出ました。4年ほど前に聞いたことがありましたが、今回はとても特によかったです。
- ・受講者の人数が多いことに驚き。社会の中で傾聴に対して関心又は求められているのかなと思った。わかりやすくひきつけられた。

- ・共感型と解決型のタイプがあると聞いてすこしホットしている。自分のタイプを知ったことで、そうでなかったことを意識してすごしてみようと思った。
- ・指の長さが人それぞれ違うことを初めてしました。私は共感型でした。実際に相談等あった時に共感できる聴き方ができると良いと思いました。ありがたいと思いました。
- ・今日もありがたいございました。自分自身の性格傾向も知ることが出来、マイナスイメージな面を意識してこの1週間をすごして参ります。自分がほめてもらう時の心地良さとかすぐぐつたさも知り、こころを耕して参りたいと思います。
- ・東大式エゴグラムをさっそく家族にもやってみてください。毎回とても楽しく参加させていたいです。ありがたいでございます。
- ・解決者より理解者たれをまなびました。ありがたいでございます。
- ・自分の事が良く？客観的に見ることができて面白かったです。また、周囲の人との会話の中で自分の傾向に気づくこともあり、とても良い学びの時間になりました。
- ・指でわかったことがおもしろかった。
- ・自分が解決者型であることを実感しました。共感者型に近づけるよう心掛けたいと思います。
- ・今回も楽しく受講しました。理解者と解決者、日々の生活の中でも気にしながら過ごしてみようと思います。
- ・久しぶりにエゴグラムを行い、自分の変化を感じることができました。まずは共感して聴くことの大切さをかんじて、相手の状況にもよりますが、苦手を共感して聴くことを一週間取り組みたいとおもいます。
- ・とても勉強になりました。家に帰って復習してみます。相手に寄り添う会話というものがとても大切だと感じました。そしてエゴグラムの結果に衝撃的でした。協調性をつけるべく、発する言葉を気を付けようと思う。
- ・相手がどのパターンなのか？自分が話したいままに会話するのではなく、相手が心地よくなるように過ごしてみたいと思います。ありがたいございました。
- ・資料に文字も多く、よく読んで理解したい。エゴグラムはとっも面白いが、ちよつとふに落ちないところもある。傾聴は奥が深くて・・・と思う。
- ・とても深くて広い人間関係をどのようにしたらよいか考えさせられました。自分の分析の仕方もあり、今までの積み重ねの結果を見てみました。お役にたてるかな～と思ったりもしました。
- ・自分のことを振り返る良い機会になりました。身近で思い当たることもあつて参考にさせていただけきます。
- ・傾聴で消化できる部分、できない部分、やりすぎても依存的になってしまう恐れがある事を学ぶことができて非常に良かった。
- ・日常生活の家族との会話やボランティア活動で役に立ちそうです。
- ・傾聴とは別に自分を知る、見つめなおす機会もあり、よかったです。次回も楽しみにしています。
- ・今回も新しい方々と色々お話しさせていただき、大変学ぶことが多く、一日有意義に過ごすことができました。皆さま、ボランティア活動やご家庭の事情があり、自分は恵まれた環境にいると改めて自分の家族に感謝の気持ちを伝えたいと思います。今回も講義内容資料も丁寧に作成されており、お友達にもお伝えしたいと思えました。笑顔を忘れず！！
- ・自分で自分の事が良くわかっていないんだなあと感じました。ついついアドバイスをしなくなってしまうですが、共感を忘れずに日々を過ごしたいと思います。

- ・長い人生で経験したことを含め、反省あり、心がうるうるしたり、とてもよくなる講座でした。活かしてボランティアをしたいと思います。ありがとうございます。
- ・今日で終わってしまうのがとても残念です。自分にとって毎回幸せな日でしたので。一緒に参加の方とお話できるのも楽しかったです。機会があれば又参加してみたいです。
- ・まず自分の気持ちを整えることの大切さ。ストレスとの付き合い方、それがあってより人に思いやりを持てるようになると思っていました。4回、毎回色々な人と話ができ、楽しかったです。
- ・日ごろの「生きがい」が大事だと思っていました。子育ても終わり、心に穴が開いたような感じがありましたが、「生きがい」をみつけたいと強く思いました。
- ・幸せて、人と人とのかわりで感じる事ができると実感。4回とても楽しく良い時間となりました。これからの生活に活かしたいと思います。また参加者の皆さまのお話し刺激になりました。スタッフの皆さまも良い企画をありがとうございました。
- ・また、チャンスがほしい（この講座の）
- ・4回すべて中身の濃い講座で、大いに感謝しています。特に「解決者ではなく理解者たれ」が至高の言葉でした。
- ・リラクゼーション、自己を見つめることがたいせつになることがびくりました。
- ・自分も大切にしていきたい。社会的なつながりと幸福の関係が印象的でした。ありがとうございます。
- ・大変楽しかったいろいろな自分の事を考えました。幸せになりましたよ。もっともっと学びたくまりました。
- ・まず自分をいやし、人の心によりそっていきましょうと思えました。
- ・マッサージ師の仕事にとっても参考になりました。また先生にお会いしたいです。ありがとうございます。感謝。
- ・呼吸法を夜眠ることができないうちに実践してみます。健康に気をつけボランティア頑張っていきます。ありがとうございます。
- ・身近なストレスサインを覚えていただいたことが印象的でした。元氣な時にストレスがたまったときのことを考えよう！は雄二は無事の備えにありと同じなのだと思います。
- ・澤村先生の講座はやさしさにあふれていて、もっと他者に自分に優しく温かく接していきたいなと思わされる内容でした。毎日の日常生活から教えて頂いたことを取り入れていきたいと思えます。本当に4回ありがとうございます。
- ・毎回本当に素晴らしい講座でありありがとうございます。実践（実になればよいのですが・・・）できれば幸せです。
- ・傾聴は人のためにすることと思っていたのですが、自分のためにもあると思いました。理解者の存在でいいと思いますし、そのためには自分をほぐしながらゆったりとした気持ちで人の話を聴けるようになりたいと思います。託児もあつたので安心して講座に参加できました。
- ・私は相対的な解決者タイプなので相手の心に寄り添う聞き方が出来ないので、心掛けて聴くようにするだけで、自分の心がとても安らかになることに気がつきました。傾聴は受ける人のみならず、傾聴する側の方がより多くの安らぎや幸せを感じるものなのだと気づいて、目からうろこが落ちました。
- ・リラクゼーションということで、ストレスについてまたストレス解消についてお話しが聞けて良かったです。相手の立場に立ってお話を聞くことの大切さも学べました。ありがとうございます。

- 考えさせる講義方式はおもしろい
- 頭の中をいっぱい『考える』がめぐりました。ありがとうございます。
- まわりの方に恵まれて楽しい時間でした。視野を広げて日々学びたいと思います。日頃、考え思うこともなかつた難しい問題、少々疲れました。
- いつも最後に正解を求めてしまいが自分が考えて終わることの大切さ。宿題が重い。
- 考える事を徹底的にさせていただきました。疲れるくらい考えました。でも、それが心地良い学びになりました。
- 普段、目をそらしている事に向き合いました。答えの出せない問いに久しぶりに頭を使いました。自分の大切にする事、物、を考えてみたいと思います。次回も楽しみます。
- わかりやすく、ためになりました。普段、ゆっくり考え事が出来なかつたことを考える時間となりました。
- 考えさせられる内容が多く、とても勉強になりました。自分を振り返り、見直していきたいと思います。
- とても良かったです。
- グループで話ができ、自分だけの意見だけではなく他の人の思いをききました。他人事から自分事にシフトして目標を、どうなりたいかを日々思いながら過ごしてみたいと思います。
- 福祉というものに対する考え方、今まで思っていたものとは違い、一味違った新鮮な何かを感じました。
- 70代になっても悩み事が多いので、人間関係に少しでもプラスになるものが見つかると勉強になりました。
- 今までのアプローチと違い、いろいろと考える講座はおもしろかった。
- 課題がどれも難しく、でも、すべてが『自分事』として考えるためのワークでしたので、本当にすごく深くまで考えました。頭痛がおきるくらい考えました。
- ワークで意見を言う、人の話をきく、答えはない、というのがイイナ。日頃、考える事が苦手なので良いトレーニングになりました。
- 良い学習、気づきが出来ました。
- グループの方々の考えや、経験の話がきけて良かったです。
- 人は一人では生きられない。人とのかかわりを学べて、とても良い講座に参加できて、とても良かったです。
- 自分の中でモヤモヤしていたことがスッキリ！同じ考えを持った方、異なる考えを持った方と話し合えて良かったです。私にとって一番大切な事は…何だろう。
- ソフトな話し方でスツと入ってきます。楽しみにしています。
- 考える時間が沢山あって、まわりの方々との出逢いで新しい気づき事が出てきました。学びは覚えることよりも考えることの大事さを確認できました。ありがとうございます。

- ・認知症の両親と暮らしているので、このままで良い、と思った。自分の生活で自信が無くなっていったので。
- ・身近に認知症の方がいないのでイメージが出来ませんでしたがお話を聞いて、偏見のお話し、本人のお話し、とてもためになりました。
- ・当事者でも、それぞれの症状が違うので、その認識をきちんと持ちたいと思います。差別のない、良い社会を作りたいと思います。認知症は病気ではなく症状ですが、良くなりたくなく、正しく認識する重要性を理解しています。傾聴ボランティアとボランティアの区別がハッキリしていない方が多かったように思います。やはり傾聴ボランティア講座なので、そのスキルアッブでありたいと思います。別枠でボランティアについても講座を開くと良いかもしれませんね。正しい理解が必要と感じました。認知症になると楽だなあーと思います。その途中がきつと悩ましいのでしようね。たくさん話題があったと思います。特別に何かをするという事ではないと思います。
- ・身につまされてドキドキしましたが、大変、いろいろと参考になったと思います。他人（認知症の方にも）への接し方も含めて。
- ・認知症は身近なもので改めて感じました。自分の偏見にも気づけました。今までは自分にはまだ関係ないと思っていましたが、ご近所さんから声をかけていきたくないと思いました。知ること自分で自分から出てきたので行動に移していこうと思います。
- ・初めて認知症について考える事が出来ました。普通で良いんだな、って思いました。ただ、脳の不具合であってその人のせいではない、認知症の人が生きやすい＝みんなが生きやすい。自分もその1人になれるように意識してみようと思いました。
- ・理解をすることが、最も大切なことだと思いました。それには、まず認知症当事者の方の気持ちや状況を知ることだと気が付きました。当事者の方の率直な声を、もつともっと世の中に発信していくことが重要だと思いました。
- ・テレビや新聞などで認知症の事はいろいろと情報を持っていったけれども、当事者の気持ちに立って受け止める事が大切だということが分かり良かったです。
- ・①気づき②声かけ③傾聴④つなぎ⑤見守りの一連が実際的で分かりやすかったです。
- ・今すぐ、認知症の方に対してお手伝いする事は多分できないと思いますが、しっかりお勉強しました。軽い認知症の父を介護した折、本人の気持ちより時として自分の気持ちを優先させた事を反省しています。
- ・認知症の方、家族の方への声かけはとても大事だと思いました。まず、そこから始めたいと思います。
- ・認知症を当事者側から見ると姿勢の必要性を感じることができ、とても良かったです。
- ・『記憶は忘れるが感情は残る』は本当だと思います。心をほぐし、豊かに出来るアプローチを工夫して行きたい。本人を中心にした認知症の講座、とても良かったです。
- ・認知症を知ることがその方を理解できます。また、自分に症状が出ても知っていないと不安ではなくなりますが、自分にそのような症状が出るまで、色々な方とつながりを作り、楽しい認知症患者になりたいです。また、ご本人様もですがご家族への声かけも忘れないようにしたいです。
- ・い、させないようにしたいです。
- ・自分の地域で何が出来るか？考え始めた。わが近隣では急速に認知症の人が増えるのではないかと思う（地域性）
- ・骨折した方も、認知症の方も同じように、声かけ接する事は勉強になりました。周囲の変化『いつもと違うぞ』と気づいて生活していきたいと思いました。
- ・介護殺人、心がとても痛かった。取り返しがつかないが、どうしたら良かったのか社会の問題として色々な立場の人がスゴク考えたい事が必要。当事者も、家族も、専門的な立場の人も、隣近所の人も、自治体や行政、県や、国などが、自分事として考え続けて、話し合い続ける事が必要と思う。

- 本人を否定しないで受け入れる。肯定もしない。とても難しいですね。自分を見つめ直すのは苦痛です。
- 人の考えを変えて、目標へともってゆくことの難しさを痛感しました。おもしろかったです。
- とても深く考えさせられたり、なるほどと思った。悪循環を自覚してもらったか、まず自分が柔軟性を付けていくとか、質問をして、アドバイスはしないとか、良く頭に入れた実践して行きたい。アドバイザーの方がいらしたので視点がずれないように戻してくれたように思った。
- 難しい内容を、嫌にならないように話していただき、ありがとうございます。楽しかったです。
- 質問、声かけの手法、ネタをたくさん自分の中に仕込みたいと実感しました。
- 『認知行動療法』の難しさを感じた。と、同時に勉強を深めたいと思う。
- 認知行動療法について考えた事が無かったのか、どうしたらいいのか、分からなかったです。悪循環を気づいてもらって、本人に考えてもらい、良い循環にするのは、どうしたらいいのか？まずは自分の中でなんですか？どうしたら？と考えてみたいと思いました。ありがとうございます。
- 大変難しかったです。ですが、とてもためになりました。勉強になりました。考えさせられました。
- 認知行動療法は難しい！！アドバイスはばかりしている自分に反省！！でも、難しい！！
- 自分の考え方をアドバイスしてしまいう事に気を付けたい。本人に気づかせるための声かけが大事と学びました。
- 認知行動療法のむずかしさ、有効性がよくわかりました。
- 相手の気持ちに寄り添いながら、悪循環の気持ちを変えさせることの難しさを感じました。柔軟性を持つ事が必要である事は分かりました。たくさんの引き出しを持たないといけないので、少ない経験のなかではなかなか難しいです。
- 質問の投げかけで気づき、好循環できる！もっと練習をたくさんしたいです。
- 世の中が多様化しているのに反比例し、人は多様性、柔軟性の欠如が目立ってきていると感じました。悩みはなくても、物事は根源的、長期的、そして客観的に捉える事により、大体の事は解決の糸口が見つけられると思います。日々の生活の中に活用できる事ばかりで毎日が新しいと感謝です。環境や他人のせいになりやすい事が重要なのですね。私自身の生き方も明るくありたいと思います。『認知行動療法』の勉強をしたいと思います。傾聴よりも自分の人生に大きく影響を受けました。今日もありがとうございます。

- 日々の私生活、仕事に役立てていきたいです。どうしても自分の経験やアドバイスになってしまいがちなので、気を付けていきたいです。
- 認知行動療法の基本が少し理解できました。ありがとうございます。鈴木しげ講師に感謝！
- ABCDE ワークシートについていくつもケースを挙げていただいたので理解が深まりました。頭の中に入れて、日々の自身の行動の改善や話を聴くときに役立てたいと思います。ありがとうございます。
- 自分自身の価値観をフリーにして寄り添うことの大切さ、難しさを実感。
- 傾聴は他人の為になるのみでなく、自分の為もある。
- 認知行動療法の具体例、実際に考えてやってみて、少しずつコツがわかってきたような気がします。
- 相手の課題を相手の立場で考え、相手が自発的にこうしてみようかしらと答えを出し、行動を変えていかれるようにアプローチをする。とても難しいですが、相手の話をたくさん聴くこと、自分の考えを押し付けたくないことなど学ぶことが出来てよかったです。自分の山と人の山を意識して寄り添っていきたいです。
- 自分が相手へアプローチする言葉が見つかりません。なかなか自分の中のとらわれから抜け出せません。ABCDE ワークシートを使えるようになりたいです。今後担当の方とふれあいながら、このシートに落とし込んで考えていききたいです。
- 前回は「うーん」という感じで難しく、よくわからなかったが、今日はなんとなくポイントのようことや、やってはいけないことがわかってきたように思う。自分にもいろいろあるはまるので面白くなってきたように思う。
- 基本は寄り添うこと→悪循環に気づいてももう→目標、どうなりたい→どうしたらいいのか？本人がのぼっている山によってお話をしあげる、回避するのは当然と聞いて少し安心しました。本当の自分とは？自分の思い込みで話してはいけないなど、普段の自分も ABCD ワークシートにはめて考えてみたいと思います。
- 自分の山と相手の山は違うことを肝に銘じて相手の山と一緒に歩くということを学びました。私にとってはとても重要なことでした。ありがとうございます。
- 第3回でよくわからなかったところが理解できました。ロールプレイがたくさんあってよかったです。サポートの方がグループに入ってくださってやりやすかったです。
- 人の山と自分の山と違う。脱フュージョン、価値ととらわれという考え方をすべて仕事にとっても役に立つと思います。
- 寄り添う気持ちを大事に活動できそうです。ありがとうございます。
- ABCDE ワークシートのお話を聞いているとても納得してわかるのですが、いざ自分が実践しようと思うとむずかしかったです。大変勉強になりました。
- 認知行動療法はむずかしいですが、チャレンジして傾聴につとめます。

- ・2回にかけて参加したが抜けていたこともあり思い出すきっかけになった。繰り返し生活でも傾聴を使い自分のものに自然にできるように心がけたい。
- ・講座の復習も出来実際にボランティアの経験をされている話も伺えて充実した時間でした。傾聴を改めて意識して生活をしていこうと思います。またこういう機会がありましたら参加したいと思っています。
- ・ボランティアをされている方もまた傾聴を求めているのかなと思います。・はじめて勉強した時よりも自分の受け止め方が一歩進んだように思います。相手の方がどうしたいのか大事にしたいと思います。
- ・大変参考になることが多かったです。学び続ける動機づけになったと思います。
- ・世に幸せな夫が多いことに驚いた。夫婦二人暮らしの中で会話が年々少なくなってくる。性差の発言が多い私には、自分の中のもう一人の自分に寄り添うことを考えてみたい。
- ・認知行動療法って、言われてみれば納得！勉強になりました
- ・講座を終えるとそれっきりということが多いので、このような機会を作っていただけは次へのステップの一助となります。
- ・何度でも、同じ講座でも受けたい。自分の置かれている状況によって受ける印象、情報が違うのでとても役に立つ。もらえる知恵がたくさんあり忘れてしまいがちなので繰り返し受けてみたい。
- ・今日の話を参考にまた傾聴につとめていきたい。
- ・学んだことを振り返りができてとても有意義な時間でした。ありがとうございます。また、気持ちを新たに実践してみたいと思います。
- ・澤村先生のロンポイントアドバイスは、また、学んだことの再確認できました。日常傾聴の大切さもよくわかりました。
- ・たくさんの方の事例が参考になりました。
- ・実際にされている方がそうでない方も、家族近隣へされている方のお話、非常に為になりました。始めるにあたって、特別に構えなくても、良いのかなと思いました。
- ・二人の先生のお話はとても参考になりました。参加者の事例、自分への報酬は大事だと思いました。
- ・改めて、傾聴（寄り添うこと）や認知行動療法についてのお話が聞けて勉強になりました。また、たくさんの方の体験談をお聞きできたことも勉強になりました。
- ・2年前に傾聴講座を受けそのままでしたので、今日は、日々の活動など聞けて良かった。認知行動療法をもっと深く学びたいです。ありがとうございます。
- ・傾聴は繰り返し学び続ける必要があると思います。認知行動療法の活用をもっと学習したいです。

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

(あて先) 茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 神奈川県ゆいまーるの会
代表者氏名 古和田 勝美

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「ゆいまーる食堂」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>ゆいまーる食堂</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>萩園地域で暮らす障害者、高齢者、児童、ひとり親世帯の方を対象に毎週水曜日を含む、夏休み、冬休み、春休みの土曜日等の17:00～19:00に飲食店(ちゅら島家)の定休日を利用して開催しました。定休日を利用していたので、一般のお客様とは区別して行えました。1食300円で沖縄の家庭の味のそーきそば、タコライス、そーき丼を提供しました。全71回。提供食数851食。</p> <p>広報、タウンニュース、チラシのポスティング、萩園町内会の回覧板、SNS、店舗やイベントでの告知、掲示物等でお知らせし</p> <p>1日20食を目安に温かい食事を提供致しました。</p> <p>聴覚障害者の方にも近隣住宅へのポスティング、開店前の掃除や準備、買出し等のお手伝い頂きました。</p> <p>開催日は、別紙参照。</p>
<p>事業の参加者数</p>	<p>851名</p>
<p>事業の日程</p>	<p>平成28年4月1日～平成29年3月31日</p>
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>障害者雇用に関して、げんき基金ではゆいまーるの会員は、対象外となってしまった事がとても残念でしたが、新規での聴覚障害者の雇用が出来ました。</p> <p>3/12琴ヶ崎市中央公園で開催のイベント(サザンマルシェ)でゆいまーる食堂のPRをさせて頂きました。</p> <p>この事業により、萩園地域の農家さんから新鮮で美味しい野菜をご提供頂いたり、萩園町内会長さんにもご協力頂いて回覧板に添付させて頂き地域の繋がりが出来ました。対象者の条件がある為に、来場者数が増えなかった事がとても残念でした。</p> <p>理由としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ここに来ると貧困家庭では無いのか？ ひとり親だから来ている？等いじめの対象になり得るので足が遠のいてしまう。 障害者として差別は無いのか？ 高齢者のひとり世帯の方は、通って来る事が難しく 時間的に外出には難しい時間帯である。 <p>この様な今後の課題も残りました。</p> <p>ただ、1度足を運んで頂くとリピーターも多くなりましたのでSNSや色々な情報提供をして更に新しい方々が気軽に来れる食堂を目指して行こうと思います。</p> <p>地域の高齢者、こども、ひとり親世帯、障害者にこだわらず誰でも一緒に温かい食事を食べながら楽しい時間を共に過ごせる様にこの事業を月2日程度で継続して行こうと思います。</p>

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内訳
1.事業収入	576000	255300	1食300円×851食=255300
2.補助金収入	600000	600000	
合計	1176000	855300	

支出

科目	当初予算額	決算額	内訳
1.賃金	576000	428500	1名3000円×2名×71回 426000円(14:00~17:00) サザンマルシェ1名2500円×1名 2500円(12:00~14:30)
2.食費	242700	147766	食材31610円+116156円
3.消耗品	54400	50804	炊飯器25995円 炊飯シート4278円 調理用鍋一式 13403円 食器類 7128円
4.会場使用料	288000	213000	3000円×71回
5.印刷製本費	14900	15230	プリントバック10200円 ラクスル4860円 popコピー160円 コピー10円
	1176000	855300	

購入物品使用報告書

1	物品の名称	取得日	取得価額
	炊飯器	平成28年4月6日	¥25,995
	使用方法		
炊飯に使用しました。			
2	物品の名称	取得日	取得価額
	鍋	平成28年4月6日	¥10,390
	使用方法		
調理に使用しました。			
3	物品の名称	取得日	取得価額
	炊飯シート	平成29年2月2日	¥4,278
	使用方法		
炊飯器の内釜に敷いて使用しました。			

- 備考 1 使用方法欄には。取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。
- 2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。
- 3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。

購入物品使用報告書

1	物品の名称	取得日	取得価額
	鍋	平成29年2月18日	¥ 3,013
	使用方法		
調理に使用しました。			
2	物品の名称	取得日	取得価額
	使用方法		
3	物品の名称	取得日	取得価額
	使用方法		

- 備考 1 使用方法欄には。取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。
- 2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。
- 3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。

日付	購入場所	内訳	食費	消耗品	印刷製本費
4月6日	株式会社世良屋	鍋		10390	
	株式会社キッチンダイ	炊飯器		25995	
4月8日	株式会社プリントパツ	A5チラシ1万部			10200
4月18日	株式会社セリア	食器		7128	
4月19日	セブン	こども食堂pop			160
4月20日	ちゅうら島家	コピー代			10
7月26日	ロピア	米、野菜	3668		
	あぶさんファーム	野菜	1000		
8月24日	ロピア	米、野菜	2527		
	あぶさんファーム	野菜	1000		
9月14日	ロピア	レタス	213		
10月4日	ロピア	豚肉	961		
11月10日	ロピア	米、野菜	3001		
11月16日	業務スパー	米	4276		
11月30日	ロピア	豆腐、野菜	497		
12月21日	ロピア	米、野菜	4486		
12月28日	あぶさんファーム	野菜	1000		
1月17日	ロピア	米	2050		
2月2日	シンコー株式会社	炊飯器シート		4278	
2月15日	ロピア	野菜	141		
2月18日	株式会社安吉	鍋		3013	
2月21日	ロピア	野菜	1020		
3月15日	ロピア	米、野菜	5770		
3月8日	ラクスル株式会社	チラシ2000部			4860
			31610	50804	15230

開催日	来場者数	売上	原価モーキそば 123円	原価モーキ丼 142円	原価タコライス 148円
4月20日	3	900	3	0	0
4月27日	10	3000	3	3	4
4月29日	7	2100	3	1	3
4月3回					
5月3日	10	3000	2	2	6
5月5日	7	2100	4	2	1
5月11日	13	3900	3	5	5
5月18日	10	3000	3	3	4
5月25日	15	4500	7	4	4
5月5回					
6月1日	7	2100	2	2	3
6月8日	13	3900	8	1	4
6月15日	10	3000	4	4	2
6月22日	12	3600	3	4	5
6月29日	20	6000	7	8	5
6月5回					
7月6日	21	6300	4	7	10
7月13日	16	4800	8	6	2
7月18日	13	3900	8	2	3
7月20日	9	2700	2	3	4
7月23日	11	3300	2	5	4
7月27日	11	3300	3	5	3
7月30日	10	3000	2	3	5
7月7回					
8月3日	9	2700	4	3	2
8月6日	8	2400	3	3	2
8月10日	12	3600	3	5	4
8月13日	10	3000	2	5	3
8月17日	20	6000	10	6	4
8月20日	21	6300	9	7	5
8月24日	20	6000	10	4	6
8月27日	12	3600	5	3	4
8月31日	16	4800	5	8	3
8月9回					
9月7日	6	1800	2	1	3
9月14日	10	3000	3	5	2
9月19日	7	2100	3	3	1
9月21日	8	2400	2	2	4
9月22日	9	2700	4	2	3
9月28日	10	3000	5	3	2
9月6回					
10月5日	18	5400	6	7	5
10月8日	17	5100	5	7	5
10月12日	13	3900	9	4	0
10月19日	12	3600	3	6	3
10月26日	6	1800	1	3	2
10月5回					
11月2日	7	2100	1	3	3
11月9日	12	3600	4	4	4
11月16日	13	3900	2	6	5
11月23日	12	3600	7	5	0
11月26日	9	2700	3	2	4
11月30日	14	4200	4	6	4
11月6回					
12月7日	11	3300	4	5	2
12月14日	16	4800	8	6	2
12月21日	19	5700	9	3	7
12月23日	20	6000	9	6	5
12月25日	14	4200	3	7	4
12月28日	12	3600	4	3	5
12月31日	10	3000	8	1	1
12月7回					
1月4日	5	1500	2	1	2
1月9日	6	1800	3	2	1
1月11日	10	3000	3	3	4
1月18日	14	4200	5	5	4
1月25日	10	3000	5	3	2
1月5回					
2月1日	8	2400	2	4	2
2月8日	18	5400	7	6	5
2月11日	14	4200	6	6	2
2月15日	8	2400	2	3	3
2月22日	16	4800	10	3	3
2月5回					
3月1日	22	6600	9	8	5
3月8日	9	2700	4	3	2
3月15日	12	3600	4	4	4
3月20日	10	3000	4	1	5
3月22日	10	3000	4	3	3
3月25日	16	4800	5	7	4
3月29日	9	2700	3	2	4
3月31日	13	3900	5	4	4
3月8回					
開催数71回	851食	総売上255300	324食	282食	245食
			123円	142円	148円
			39852円	40044円	36260円

原価合計 116156円

ゆいまーる食堂来場者年代別

開催日	来場者数	10代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
4月20日	3		1			1	1		
4月27日	10	5	1	2		1	1		
4月29日	7	4		2				1	
4月/3回									
5月3日	10	4	1	2		1	1	1	
5月5日	7	4	1			1	1		
5月11日	13	3	1	2	2	1	1	1	2
5月18日	10	4	1	2		1	1	1	
5月25日	15	6	2	2	1	1	1	2	
5月/5回									
6月1日	7	2	1	2		1	1		
6月8日	13	6	1	1	1	2	1	1	
6月15日	10	5	1	2		1	1		
6月22日	12	3	1	1	3	1	1	3	
6月29日	20	8	4	2	2	1	1	1	1
6月/5回									
7月6日	21	7	4	3	1	2	3	1	
7月13日	16	2	4	3	1	2	3	1	
7月18日	13	3	1	2	2	2	3		
7月20日	9	4	1	1		1	1	1	
7月23日	11	6	1	2		1	1		
7月27日	11	3		3	1	2	1	1	
7月30日	10	5	1	2		1	1		
7月/7回									
8月3日	9	4	1	2		1	1		
8月6日	8	3	2			1	2		
8月10日	12	4	1	2		3	1	1	
8月13日	10	5	1	2		1	1		
8月17日	20	7	2	2	3	3	2	1	
8月20日	21	8	4	2	2	2	1	1	1
8月24日	20	6	2	2	3	4	2	1	
8月27日	12	4	1	1		3	2	1	
8月31日	16	4	1	4	2	2	3		
8月/9回									
9月7日	6	2	1	1		1	1		
9月14日	10	4		2		3	1		
9月19日	7	2		1	1	2	1		
9月21日	8	4	1	1		1	1		
9月22日	9	3	2	2	2				
9月28日	10	5	1	2			2		
9月/6回									
10月5日	18	4	2	2	3	3	2	2	
10月8日	17	5	2	2	3	3	2		
10月12日	13	3	1	2	1	2	2	2	
10月19日	12	4		4		1	2	1	
10月26日	6	2	1	2			1		
10月/5回									
11月2日	7	3		4					
11月9日	12	6		5			1		
11月16日	13	7		3		1	2		
11月23日	12	4	1	4	1		1	1	
11月26日	9	3		4		1	1		
11月30日	14	6	1	2	2	1	1	1	
11月/6回									
12月7日	11	4	1	3	2	1			
12月14日	16	7		5		2	2		
12月21日	19	9	2	3	2	2	1		
12月23日	20	8	1	4	3	2	2		
12月25日	14	3	2	3	2	3	1		
12月28日	12	5		4	1	2			
12月31日	10	5	1	2		1	1		
12月/7回									
1月4日	5	2		1	1	1			
1月9日	6	3		2	1				
1月11日	10	5			1	2	2		
1月18日	14	4	1	2	1	1	4	1	
1月25日	10	4		2	1	2	1		
1月/5回									
2月1日	8	3		4			1		
2月8日	18	7	1	2	3	2	2	1	
2月11日	14	6	2	4		2			
2月15日	8	2		2		2	2		
2月22日	16	6	3	2	1	1	2	1	
2月/5回									
3月1日	22	8	1	6	2	1	2	2	
3月8日	9	2	1	2	1	1	2		
3月15日	12	6		4			2		
3月20日	10	5	1	2		1	1		
3月22日	10	4	1	2		1	1	1	
3月25日	16	7	2	4	1	2			
3月29日	9	4		1	2	2			
3月31日	13	5	2	2		2	2		
3月/8回									
	851	320	77	164	60	101	92	33	4

ゆいまーる食堂の活動報告



「温かいごはんを、一緒に」
 秋田県にゆいまーる食堂がオープンしました。この食堂は、障害のある子どもたちや高齢者、ひとり暮らしの方々に、温かい食事と居場所を提供しています。地域の方々の協力により、日々笑顔で食事をいただいています。

秋田県に

こども食堂

openしました!

タウンニュース4月11日号に掲載された、「ゆいまーる食堂」の記事が、秋田県民生活センターの活動報告として掲載されました。

ゆいまーるとはー



ゆいまーるとはー

地域の力で「温かい」を提供する。ひとふれは、高齢者、障害者、子どもたちに1食300円で、温かい食事を提供しています。子供だけでもOK! 地域の食料品店やスーパーなど、産物などで温かい食事を提供しています。食費も、お金のあそびごきりあいであります。

日時・場所
 毎月第1日
 夕方5時～7時
 1人300円
 定食 70円



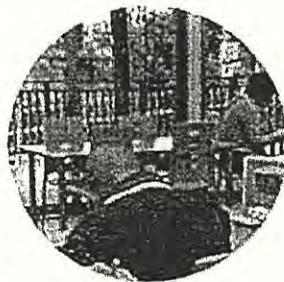
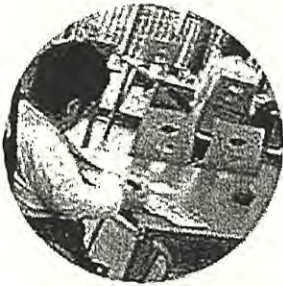
秋田県民生活センター
 秋田県ゆいまーるの会



こども食堂の記事を
 タウンニュースさんに
 掲載して頂きました。

秋田町内会の回覧板に
 掲載して頂きました。

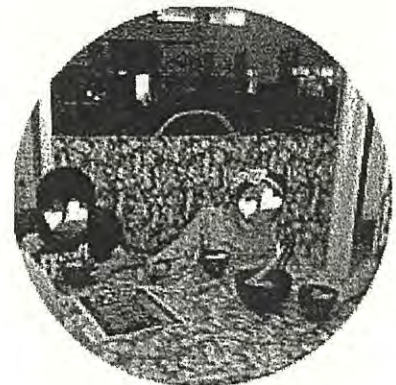
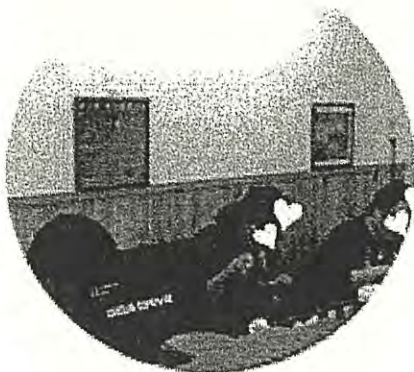
一般の方からも食材のご寄付を頂きました。



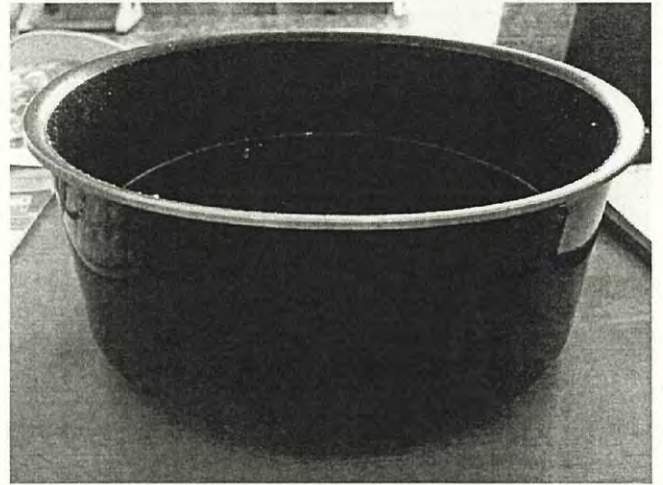
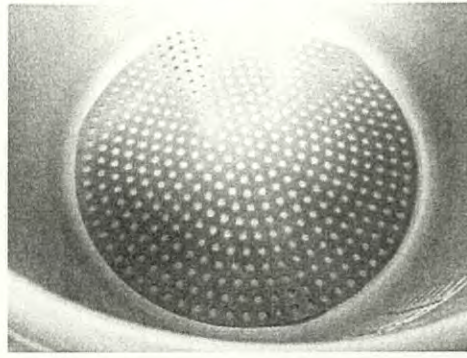
障害者の方にチラシに開催日を記載して頂きました。

文教大学生の方々と
 もったいないジャパンさんと
 交流させて頂きました。
 食材も、沢山ご寄付頂きました。

こども食堂の様子



購入した物品の写真



ゆいまーる食堂

月 日 () OPEN

17:00~19:00

~対象~

- *お子さま
- *ひとり親家庭の方
- *ひとり暮らしの高齢者の方
- *障害のある方

1食 → 300円!!

子どもだけでも食べに来れるよ

茅ヶ崎荻園1270-33

ちゅら島家 内

080-9553-7878

(お問い合わせ時間→11時~19時 日曜・月曜を除く)

※限定20名 要予約※

産業道路沿い ほかほか弁当屋さんのお隣

[市民活動げんき基金の補助により開催されております]

市民活動団体 神奈川ゆいまーるの会



沖縄の家庭料理が

1食300円で食べられます。

めんそれ!
WELCOME



いっぺん
Delicious!!



沖縄県製麺組合認定の
沖縄そばに
軟骨とろとろソーキ肉、
ねぎ、紅しょうがをのせて。

新潟県産のコシヒカリに、
軟骨とろとろソーキ(豚肉)
野菜、
手作りあぶらみそを混ぜて。

新潟県産のコシヒカリに、
沖縄直送の手作りタコスミート
濃厚チェダーチーズ、
レタスをサルサソースで。

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 柳島いまむかし会
代表者氏名 青木昭三

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「郷土誌の発行と、その冊子を教材にしての出前講座」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	郷土誌の発行とその冊子を教材にしての出前講座																																																																															
事業の実施内容	<table border="1" data-bbox="528 524 1353 945"> <thead> <tr> <th rowspan="2">NO</th> <th rowspan="2">日時</th> <th colspan="2" rowspan="2">対象</th> <th colspan="2">人員</th> </tr> <tr> <th>場所</th> <th>講師人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2016.5.12</td> <td>柳島小学校3年生</td> <td>120名</td> <td>海岸地区</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2016.5.20</td> <td>柳島小学校3年生</td> <td>120名</td> <td>本村地区</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2016.6.23</td> <td>柳島小学校3年生</td> <td>120名</td> <td>下見</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2016.7.1</td> <td>柳島小学校3年生</td> <td>120名</td> <td>海岸～キャンプ場</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>2016.7.10</td> <td>柳島海岸長命会</td> <td>55名</td> <td>海岸集会所</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2016.9.3</td> <td>柳島本村長命会</td> <td>70名</td> <td>自治会館</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>2016.9.12</td> <td>中島中学校1年生</td> <td>150名</td> <td>体育館</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>2016.9.17</td> <td>中島中学校全校の一部</td> <td>50名</td> <td>図書室</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>2016.10.20</td> <td>柳島小学校6年生</td> <td>120名</td> <td>教室</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>2017.1.19</td> <td>柳島小学校1, 2年生</td> <td>190名</td> <td>体育館・校庭</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>2017.3.2</td> <td>茅ヶ崎市丸ごと講座</td> <td>30名</td> <td>市民ギャラリー</td> <td>11名</td> </tr> </tbody> </table>						NO	日時	対象		人員		場所	講師人数	1	2016.5.12	柳島小学校3年生	120名	海岸地区	7名	2	2016.5.20	柳島小学校3年生	120名	本村地区	6名	3	2016.6.23	柳島小学校3年生	120名	下見	11名	4	2016.7.1	柳島小学校3年生	120名	海岸～キャンプ場	11名	5	2016.7.10	柳島海岸長命会	55名	海岸集会所	4名	6	2016.9.3	柳島本村長命会	70名	自治会館	5名	7	2016.9.12	中島中学校1年生	150名	体育館	9名	8	2016.9.17	中島中学校全校の一部	50名	図書室	11名	9	2016.10.20	柳島小学校6年生	120名	教室	10名	10	2017.1.19	柳島小学校1, 2年生	190名	体育館・校庭	7名	11	2017.3.2	茅ヶ崎市丸ごと講座	30名	市民ギャラリー	11名
NO	日時	対象		人員																																																																												
				場所	講師人数																																																																											
1	2016.5.12	柳島小学校3年生	120名	海岸地区	7名																																																																											
2	2016.5.20	柳島小学校3年生	120名	本村地区	6名																																																																											
3	2016.6.23	柳島小学校3年生	120名	下見	11名																																																																											
4	2016.7.1	柳島小学校3年生	120名	海岸～キャンプ場	11名																																																																											
5	2016.7.10	柳島海岸長命会	55名	海岸集会所	4名																																																																											
6	2016.9.3	柳島本村長命会	70名	自治会館	5名																																																																											
7	2016.9.12	中島中学校1年生	150名	体育館	9名																																																																											
8	2016.9.17	中島中学校全校の一部	50名	図書室	11名																																																																											
9	2016.10.20	柳島小学校6年生	120名	教室	10名																																																																											
10	2017.1.19	柳島小学校1, 2年生	190名	体育館・校庭	7名																																																																											
11	2017.3.2	茅ヶ崎市丸ごと講座	30名	市民ギャラリー	11名																																																																											
事業の参加者数	1025名（講師人数92名）																																																																															
事業の日程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の通り ・ 毎月第2金曜日に定例会を開催 																																																																															
事業の成果と今後の展開	<p>柳島小学校、中島中学校、両校とも新年度も出前講座を実施して欲しいとの要請があった。新年度も自治会や諸団体に働きかけて冊子販売の促進と一層の普及を図る。これらの事業は単発ではなく継続してこそ意義があると考えます。</p> <p>冊子の在庫分については、75部公共施設などに寄贈した。今後も地域住民のために冊子の販売促進に努めたい。</p>																																																																															

収支決算書

科目	当初予算額	決算額	内 訳
【収入の部】			
会費収入	11,000	12,117	
げんき基金	600,000	600,000	
冊子販売	1,000,000	1,000,000	2,000 × 500部
合計		1,612,117	
【支出の部】			
印刷委託費	1,555,200	1,555,200	「柳島いまむかし」800部印刷
コピー代	5,000	400	
消耗品	5,800	10,517	
交通費	45,000	46,000	500 × 92名分
合計		1,612,117	



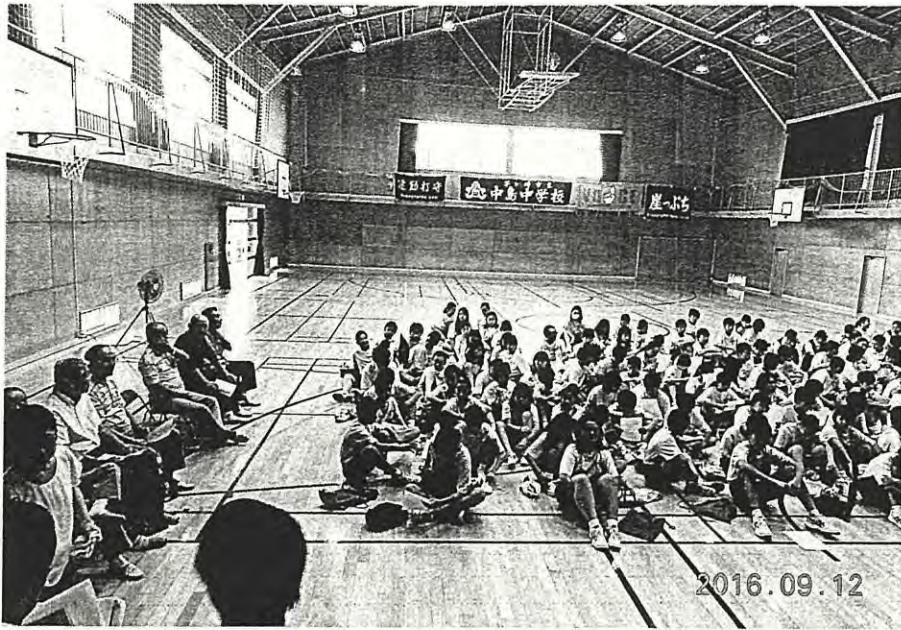
2016.5.12
柳島小学校 3年生
地域学習



2016.5.20
柳島小学校 3年生
地域学習



2016.5.1
柳島小学校 3年生
海辺の自然観察



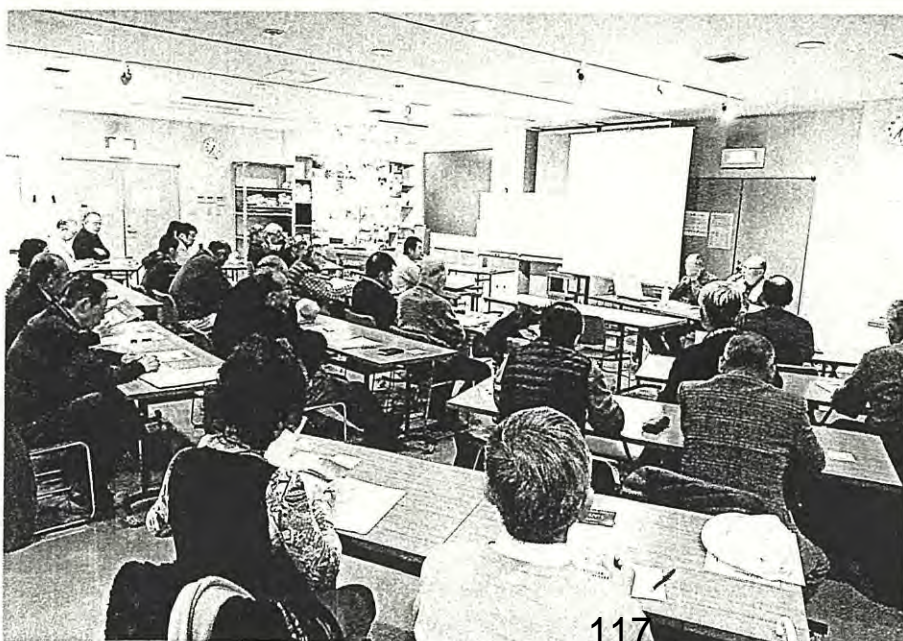
2016.9.12

中島中学校1年生
土前講座



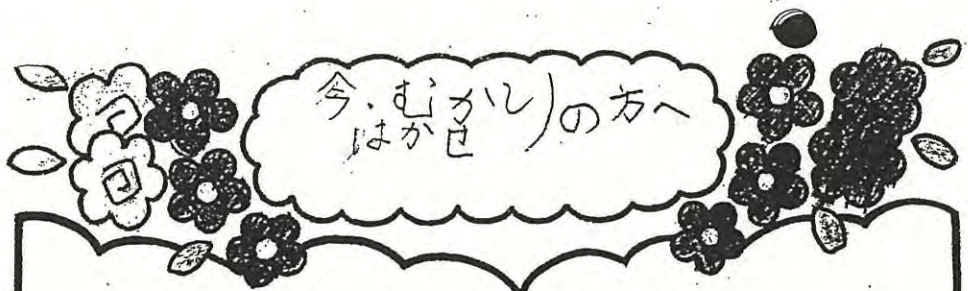
2016.9.17

中島中学校
地域交流会



2017.3.2

新崎市丸二博物館
講座



今、むかし(はかぜ)の方へ

学区たんけんや海辺たんけん
色々なことを教えてくれてありが
とうございます。神社・お寺・海・
やなぎ島・まつお・中島の色々な水
きしやその意味を知りませんでした
た。ですが、3年生になり社会が始ま
り、学区たんけんや海辺たんけんも
始まりました。そのおかげで色々なこ
とを知りました。ありがとうご
ざいます!



柳島いま・むかし会 出前講座 出席表

	5/12	5/20	6/23	7/1	7/10	9/3	9/12	9/17	10/20	1/19	3/2
	柳島小 厳島神社	柳島小 八幡宮	柳島小 自然観察 下見	柳島小 自然観察 本番	海岸長命会	本村長命会	中島中学校	中島中学校 地域	柳島小 昔の暮らし	柳島小 昔遊び	茅ヶ崎市 丸ごと講座
青木昭三			○	○		○	○	○	○	○	○
杉山 全	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
岡田正義	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
栗田武則	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
青木敬三			○	○		○	○	○	○	○	○
小川 勝			○	○			○	○		○	○
須原 勇	○	○	○	○	○		○	○	○		○
今澤久義	○	○	○	○	○		○	○	○		○
鈴木岩夫	○		○	○				○	○		○
青木盛政								○	○		○
前田照勝	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
折田慎一					○						
宗 建			○	○							

⑦ ⑥ ⑪ ⑪ ④ ⑤ ⑨ ⑪ ⑩ ⑦ ⑪

3,500 3,000 5,500 5,500 2,000 2,500 4,500 5,500 5,000 3,500 5,500

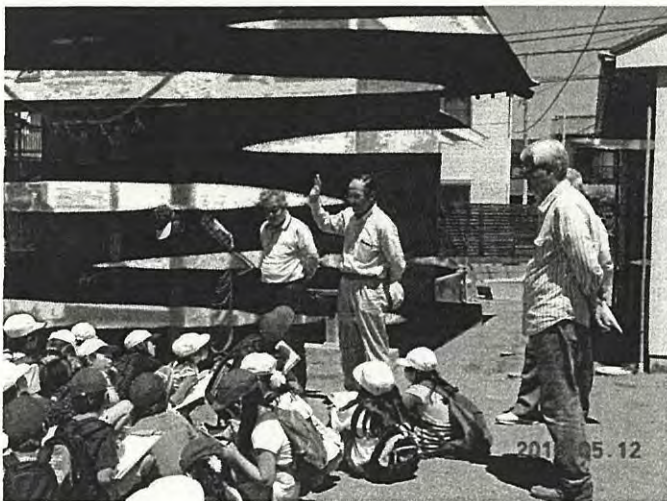
主な活動内容の資料



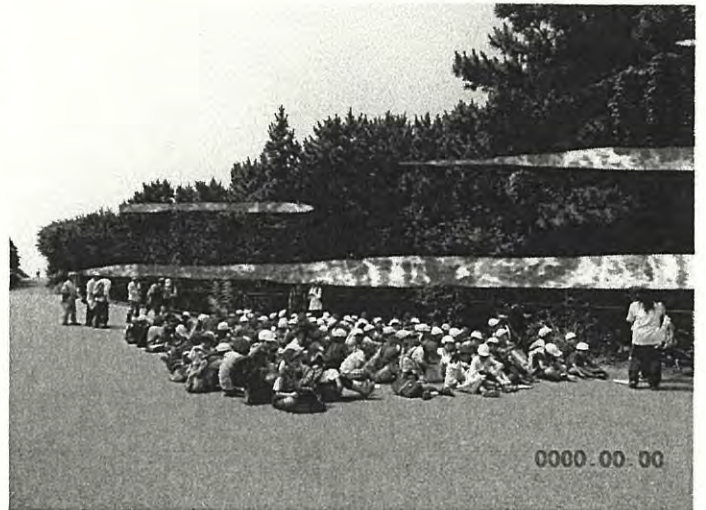
中島中学校での出前講座



中島中学校での昔あそび



柳島小学校の地域学習



柳島小学校の海辺の自然観察



柳島小学校からの礼状



その一例

中島中学校 1年生
地域学習「柳島いま・むかし」を聞いて

柳島いま・むかし会の皆様

自分の住んでいる柳島の歴史が知れて良かった。もっと知りたい。

茅ヶ崎市立中島中学校

1年 2 組 番

中島中学校 1年生
地域学習「柳島いま・むかし」を聞いて

柳島いま・むかし会の皆様

屋号をはじめとしてよかったです。
むかしのことをしれてきうなんだ「よあ」と思いました。
これから体をきょうつけてほかのかたにもつたえ
てい、てください。

茅ヶ崎市立中島中学校

1年 2 組 番

中島中学校 1年生
地域学習「柳島いま・むかし」を聞いて

柳島いま・むかし会の皆様

中島中学校にきていただきありがとうございます
ございました。

話をきいて、いまの柳島 むかしの柳など
いろいろおぼえてまいりました。
ぜひまたきてください。

茅ヶ崎市立中島中学校

1年 2組 番



中島中学校 1年生
地域学習「柳島いま・むかし」を聞いて

柳島いま・むかし会の皆様

こちらに引、こしてきてから一年しかた、てないのこ
ころへんについてきけてよかったです。

茅ヶ崎市立中島中学校

1年 2組 番

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 子育て支援グループ チーム・ミモザ
代表者氏名 金澤玲子

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「第2回 赤ちゃんからのミモザコンサート」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	第2回 赤ちゃんからのミモザコンサート
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	<p>赤ちゃん連れでも入場できるコンサートを行う事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象： 赤ちゃんから高齢者までどなたでも可。 ・場所： 茅ヶ崎市文化会館大ホール ・メイン演奏者：茅ヶ崎と近隣に住むプロの演奏家 ・伴奏者（来場者が一緒に歌う時間）：関東一円で活躍するピアノ指導者の会「スノーホワイトの会のメンバー ・入場料： ひとり 500 円（赤ちゃんも大人も同額） ・スタッフ： 前日までの準備と当日午前中の会場設営、コンサート時の受付、ドア係、会場係、保育係などに分かれて、コンサートが滞りなく安全に進行するよう活動した。 ・PR： FB、HP、フボラボ、ブログなどへの掲載、チラシ作成掲示配布、タウンニュース紙への掲載 <p>【コンサートの内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①オープニング ピアノ&エレクトーン伴奏で会場全体合唱 ②ヴァイオリン独奏&ピアノ伴奏 ③フルート独奏&ピアノ伴奏 ④声楽&ピアノ <p>休憩</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑤ピアノ&エレクトーン伴奏で会場全体でわらべ歌や手遊び歌 ⑥アイリッシュハープ独奏 ⑦チェロ等弦楽器アンサンブル ⑧エンディング ピアノ&エレクトーン伴奏で会場全体合唱
事業の参加者数	394 名
事業の日程	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 スタッフ会議 出演者交渉 チラシ作成 ・5月 広報活動開始 ・6月 プログラム作成開始 ・7月 演奏打ち合わせ 会館打ち合わせ ・8月 タウンニュース掲載（コンサート開催 PR 用） リハーサル 諸打ち合わせ ・8月7日当日 <p>【当日のタイムテーブル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 8時30分 スタッフ集合 機材 物品搬入 12時30分 会場 13時 開演 15時 終演 17時 片付け終了 17時 振り返り 17時30分 スタッフ解散

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月～12月 アンケート集計 記録写真整理発送 ・ 12月タウンニュース掲載（事業年間報告）
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>目標としていた来場者数400名の参加があり成果があったと言える。 コンサート後63名から得たアンケート結果では 大変よかった よかったを合わせると63通となり ふつう よくなかった よくなかったは いずれも0だった。</p> <p>その他記述式の回答でも、楽しかった 癒された 子どもも母親も思い出に残るなど 好評だったことがわかる内容が多数寄せられた。 また 具体的に 次回開催するならばと時間帯や音響についての提案なども見られ、総じて次回を望む声が寄せられた。</p> <p>2017年は 茅ヶ崎市文化会館が工事中であるため、また新たなスタイルで同事業を展開できるよう模索中である。</p> <p>【アンケート集計 参照】</p>

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
会費収入	31,930	3,000	
事業収入	200,000	197,000	参加者負担費用 500円×394人
補助金収入	500,000	500,000	市民活動げんき基金補助
合計	731,930	700,000	

支出

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
賃金	166000	203000	チラシプログラム作成、発送スタッフ 1000円×11時間=11000円 アンケート作成集計作業 1000円×6時間=6000円 コンサート会場整理係 1000円×27時間=27000円 コンサート時ドア係 1000円×29時間=29000円 コンサート受付設営、受付 1000円×31時間=31000円 コンサートメインスタッフ 1000円×53時間=53000円 コンサート時保育 1000円×15時間=15000円 小道具掲示物作成 1000円×26時間=26000円 写真報告書発送 1000円×5時間=5000円
謝金	240000	190000	フルート、声楽、ヴァイオリン、アイリッシュハー ピアノ(3名) 20000円×7人=140000円 (予定していた演奏者が不都合で不参加) ピアノ、エレクトーン、打楽器、リトミック(各兼 10000円×5人=50000円 (予定していた演奏者が病欠欠席)
物品費	26000	30719	展示品、ステージ用小物作成品15315円 ステージ装飾用花 14000円 ネーム、文書、案内状用紙 1404円

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
印刷費	42000	30391	プログラムネット注文400枚 8220円 チラシネット注文 1990円 アンケート 追加分2020円 チーム・ミモザパンフレット手製 活動風景掲示用写真ネット注文3000円 記録用写真ネット注文3931円 楽譜 コピー600円 アンケート、進行表等書類作成用紙 インク 10630円
通信費	7930	3442	書類送付用切手2902円 振込手数料 540円
賃借料	230000	177780	エレクtoon 35000円 茅ヶ崎市民文化会館大ホール142480円 練習用ピアノ300円
委託料	20000	43200	ピアノ調律21600円 団体PR用タウンニュース掲載料 21600円
交通費	0	600	講師打ち合わせ用駐車場
保険料	0	6600	レクレーション保険
げんき基金へ返納		14268	
合計	731930	700000	

2016.8.7ミモザコンサート 収支計算書

賃金	謝金		物品費	印刷費	通信費	賃借料	委託料		交通費	保険
	11000	6000					タウンニュース掲載料	タウンニュース掲載料		
チラシプログラム作成発送	140000	独奏	角材	1080	チラシ	1990	切手	360	エレクトーン	6600
アンケート集計	50000	伴奏	用紙	2110	プログラム	4640	切手	250	大ホール	
コンサートの会場整理係	27000		文具	1296	楽譜	600	切手	120	ピアノ	
ドア係	29000		文具	648	プログラム追加	3580	切手	592	タウンニュース掲載料	10800
コンサート受付	31000		厚紙	324	8/7コピー	20	切手	1580		
コンサートのメイストアップ	53000		テープ類	648	写真	3000	振込手数料	324		
コンサートの保育	15000		色画用紙	432	アンケート追加	2000	振込手数料	216		
小道具掲示物作成	26000		用紙類	972	写真	3931				
写真報告書発送	5000		箱	648	インク	1288				
			模造紙等	1895	インク 写真用紙	6966				
			養生テープ等	5154	色コピー用紙	2376				
			色画用紙	972						
			花紙等	108						
			ホームカード	432						
			花	14000						
決算額	203000	190000		30719		30391		3442	177780	6600
予算額	166000	240000		26000		42000		7930	230000	0
										0
										685732
										731930

予算収入	決算収入
基金	基金
500000	500000
参加者	参加者
200000	200000
ミモザより	ミモザ会費
31930	0
731930	700000
予算支出	決算支出
731930	685732
	返金
	14268



第2回赤ちゃんからの ミモザコンサート

赤ちゃん、小さなお子さんを育てている音楽家が中心となって演奏します。
声楽、ピアノ、アイリッシュハープ、フルート、ヴァイオリンなど
生の音をぜひ赤ちゃんもお子さんもみなさんお楽しみください。



2016年8月7日(日)



12時30分 開場 チケット交換

13時 開演

茅ヶ崎市民文化会館 大ホール

茅ヶ崎市茅ヶ崎1-11-1 (<http://www.chigasaki-hall.jp/koutu/>)

JR東海道線、湘南新宿ライン、相模線 茅ヶ崎駅北口徒歩8分



全席自由 おひとり 500円

お膝の上でご鑑賞の赤ちゃん、お子さまもチケットが必要となります
キャンセル料はいただきませんので 安心してお申し込み下さいね
おむつ替えや、授乳の際は、スタッフにお声をおかけください。

赤ちゃんもお客様として お越しただける演奏会です！！
ご家族みなさまでお楽しみください♪

主催

子育て支援グループ チーム・ミモザ (茅ヶ崎市民活動団体登録)
(チーム・ミモザHP: mimoza-piano.com/team_mimoza.html)

後援
協力

茅ヶ崎市子育て支援課
スノーホワイトの会 (ピアノ指導者の会)
YAMAHA (株)大村楽器店
銀座山野楽器 本店
湘南園芸センター
一般社団法人 辻堂西口YU-ZUルーム

問い合わせ&申し込み

チーム・ミモザ事務局 tm.mimoza@gmail.com
チーム・ミモザ代表 金澤玲子 Tel0467-54-8051



第2回ミモザコンサートは 平成28年度市民活動げんき基金補助事業に採択されました







(2016.8.7 ミモザコンサート アンケートまとめ)

Q,コンサートはいかがでしたか？ (63名回答)

- 1、大変良かった 52名 2、良かった 13名 3、ふつう 0名
4、あまりよくなかった 0名 5、よくなかった 0名

Q,コンサートをどこでお知りになりましたか (複数回答)

- 1、ミモザサロン 8名 2、ミモザからのご案内 2名 3、子育て支援センター 4名 4、公民館・
コミュニティーセンター 1名 5、友人・知人 7名 6、地域情報誌 3名 7、チラシ 1名 8、直
接主催者から 34名 9、Fuborabo 3名 10、その他 3名

★自由記載

- ・また機会があったら参加したいと思います。赤ちゃん連れでコンサートを聴けることは普段ないので良かったです。
- ・1才になったばかりの息子と来ました。ピアノ、フルート、バイオリン、歌、エレクトーンどれもすばらしかったです。アイリッシュハープがとても心に響く音色で素敵でした。
- ・子どもはピアノをひく真似をしながら楽しんでいました。途中で寝てしまいましたが、楽しい時間をありがとうございました。
- ・大変でしょうが、子ども達の為になんとか続けて行ってください。期待！しています。
- ・いろいろな楽器の音色が聞けて楽しかったです。娘(3才)も楽しそうでした。演奏者の皆さんのドレスも華やかで素敵でした。(2時間は少し長いかな、とは感じました。)ありがとうございました。
- ・パパたちがお子様達をよく世話されていたので、感心しました。8月上旬で、日程がお盆の前でしたが、後の方がお客さんも、もっと入ったのでは？と思います。
- ・子どもの好きな歌が何曲もあって、楽しめてよかったです。
- ・公演中、マイクの音を少し上げて観客席の騒音を少し圧倒できればと思います。昨年度の訪問者が続けて訪問されたら、新しいバージョンのコンサートの感じを与えられるように構成を少し増やされることを願います。
- ・演奏は元より、子どもを参加させて下さったり、静粛に関して寛容だった というコンセプトが素晴らしかったです。
- ・楽しく参加させて頂きました。ありがとうございます。素晴らしい活動をされていることを改めて感じました。YU-ZUでも是非よろしく願い致します。
- ・子どもたちにとって、パパママとお出かけして音楽を聞いたことは、思い出のひとつになると思います。何年か経っても憶えている子は憶えていますので。
- ・手遊びの歌は、参加型でとてもよかったですね。リードして歌いながらしゃべれる人、ちゃんと歌を歌う人がいるともっといいと思います。子どもたちの知っている歌の時とか、例えば保育学生さんとか、会場に入って通路で踊ったりしたら楽しいかもしれません。
- ・楽しみにしてきました。胎教にもいいと思って楽しめました。
- ・ステージに上がれて、子どももとても楽しかったと言っていました。

- ・広い会場だったので、子どもたちもより開放的にのびのびしていたようで、見ていて微笑ましかったです。ありがとうございました。
- ・日頃ご老人ばかり見る仕事なので、あんなにたくさんの幼児をみたのは、何年ぶりかなあと懐かしく思いました。コンサートは、親も子どもも楽しめて、とても良かったと思います。
- ・自由に音楽をそれぞれが楽しんでいてよかったです。ソリストさんの本物の音楽はきっと心と体に残ると思います。
- ・子連れで服装を気にせず行けるコンサート すてきだと思います。
- ・大変よかったです。終わってからロビーに行き たくさんの方がスタッフとして動いていらして驚きました。その中の一員でいられたことはとても幸せです。
- ・きれいな歌がきけてとても楽しかったです。知っている曲が多くて一緒に歌えて楽しかったです。
- ・子どもがぐずる事もなく前半は一緒に聴いて、後半は気持ち良さそうに寝てしまったので、最後まで楽しめました。
- ・来年も期待申し上げます。
- ・のびのびと音楽を楽しめてよかったです。
- ・小さなお子さんを抱えて大変な時期のお母様が笑顔絵で音楽を楽しんでいられる姿がとても印象的でした。皆さん笑顔でこちらもうれしい会でした。
- ・昨年に続き 楽しみにしてきました。2歳の子どもはノリノリできいたり、リズムに乗ったり楽しんでいました。石渡さんの歌はとても心に響きすてきでした。本日はすてきなコンサートありがとうございました。
- ・普段 子どもが聞いている歌がたくさん出てきたのでとても楽しそうでした。
- ・親子で音にふれることができうれしかったです。
- ・知っている曲がたくさんあったので子どもたちは一緒に歌ったり、手遊びできて楽しめました。親としては 時々 しっとりとした曲も聞き入って楽しめました。うっとりしました。
- ・音楽が上手でした。
- ・自分が昔 オーケストラを部活でやっていて子どもにも音楽をに親しんでほしいと来ました。コンサート特にクラシックは子どもは入れないのでとてもよかったです。Storyの方のお話と歌子どもが2歳くらいの頃の大変だった思いといろいろ重なって涙が出ました。また来ます。
- ・小学生より小さい子どもが多いので説明が長く話は短い方がよかった。2時間の半分でよかったかなあ。舞台参加楽しくみんなできてよかった。
- ・ハーブが一番心にしみました。
- ・走り回っても大丈夫でよかった。子連れにやさしく また来たいと思えました。
- ・子どもも大人も楽しめる内容でとても癒されました。子どもたちはドレスにうっとりしていました。いろいろな楽器や声楽のマイクなしの歌声などワンコインでぜいたくな時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
- ・とても楽しかったです。ありがとうございました。また来年もお願いします！
- ・じっとしてられないので母子室は助かりました。
- ・とても楽しみにしていました。そして今年も素敵なコンサートでした。また来年も楽しみにしています。皆様 お疲れ様でした！

- ・また来年も来たいです。
- ・子どもがステージに上がれてよい機会になりました。もう少し子どもの歌を増やしていただけると飽きずに楽しめるかと思いました。
- ・ハーブ演奏では子どもたちがステージ中央に詰めかける場面がありました
通常ならば注意を受けて多くの方がストレスを感じるものですが、そんな子どもの正直な反応を観客出演者が微笑ましく見守り共感する場が出来上がっていることにとっても感動しました。金澤先生の活動が支持される理由は、いつもそこに温かみがあるからではないでしょうか
お誘いくださってありがとうございました。
- ・子供達が走り回ったり、泣いていたりの中演奏者の皆さん真剣に演奏して頂けプロの音を聞くことが出来本当に素晴らしいコンサートでした。 出番前の演奏者の方々を見かけた時半端ない緊張感が伝わってきました。本当に真剣に取り組んでいらっしゃるのだなぁと感動しました。
- ・率直に感動しました。バイオリンや声楽、アイリッシュハーブ、本当に素晴らしい音楽でした。そんな音楽に触れている子供たちを見ているのも気持ちがホッコリしました。
- ・素晴らしいコンサートでした。ずっと元気に走り回っている子、気持ち良さそうに眠りながら聴いている？子、楽しそうに歌っている子、お母さんのお膝の上に立ちながらリズムを取っている子と、いろいろな子どもの笑顔が見られました。お膝の上に赤ちゃんを座らせて、とても楽しげに聞き入りながら、お子さんの身体にリズム打ちしているお母さんが、とても印象的でした。皆さん、お子さんと一緒に音楽を楽しめる良い時間を過ごされたかと思います。
- ・フルート、バイオリン、声楽、アイリッシュハーブなどのいろいろな楽器で、いろんなジャンルの音楽が聴けて楽しかったです。個人的に、バイオリンと声楽コーナーが楽しかったです。もっと深く聴きたかったです。演奏者の皆さんから、演奏を通じて小さい子どもがいて大変だけど音楽はいいよね、楽しもうみたいなのがよく伝わってきました。リトミック発表会も子どももママたちも楽しそうでした。あーいう時代もあったな〜と懐かしく見ていました。パパさんたちはバチバチ写真とっていました。
- ・素敵なコンサートでした♪途中で飽きたりもあったけど、2人とも最後まで楽しんでいました。
- ・こどもが「あれ、おもしろいから買って」とアイリッシュハーブのことを言っていました。
- ・世の中ではよく、「子ども達をあたたく見守る社会に」などと言われていますが、公共の場では、まだまだ、満員電車での赤ちゃんの泣き声は嫌な顔をされるし、人混みでウロウロしたりしていると、邪魔扱いされたり ママさんの皆様は、まだまだ肩身の狭い思いで、外出などされていると思います。なので、演奏会などもっての外。私も頑張って連れて行ったことがあります、「2度と連れて行かない！うちの子は無理」と思ったのを覚えています。（演奏中にパンフレットをバリバリしたり、足をバタバタさせたり、ふわあーっと声が少し漏れながらアクビをしたり）それが、ミモザのコンサートでは可能。本当の意味での、子ども達も子育て中のママさんもどちらも、あたたく見守るコンサートでした。ママさんプロ演奏家の語りを聞きながら、目をタオルで拭いていて、音楽が始まるや否や、タオルで顔ごと覆って聴いていた客席のママさんの姿に、本当にこちらも目頭が熱くなりました。
- ・声楽の時の story では、感動して泣いてしまいました。こどものステージでの出来事も成長を感じられ、嬉しかったです。ありがとうございました！

市民活動げんき基金自動販売機 設置協力企業

対象の自動販売機にて飲み物を買くと、売り上げの一部が市民活動げんき基金へ寄附となります。

湘南ヤクルト販売株式会社

設置場所：茅ヶ崎市体育館（茅ヶ崎市十間坂三丁目 6 番 5 号）

人も地球も健康に
Yakult
湘南ヤクルト販売株式会社は
茅ヶ崎市の市民活動を応援しています！

この自動販売機の
売り上げの一部が
市民活動
げんき基金に
寄附
されます

ダイドードリンコ株式会社

設置場所：小和田公民館（茅ヶ崎市美住町 6 番 20 号）

DyDo
ダイドードリンコ株式会社は
茅ヶ崎市の市民活動を応援しています

この自動販売機の
売り上げの一部が
市民活動
げんき基金に
寄附
されます

対象となる自動販売機は、こちらのえぼし麻呂のデザインが目印です！

たくさんこの
自動販売機を利用
するぞよ！



指1本でできる
募金なのね！